

大阪城公園パークマネジメント事業

令和4年度 事業報告書

大阪城パークマネジメント共同事業体
(代表者)

大阪市中央区大阪城1番1号
大阪城パークマネジメント株式会社
代表取締役 木下 健治

【担当者】
岡本 匡史 (06 6755 4146)

目 次

1 . 令和 4 年度の事業報告についての概要	P 2
2 . 成果指標にかかる数値結果等	P 3
3 . 令和 4 年度 収支実績報告書	P 5
4 . 大阪城天守閣にかかる事業報告書	P 9
5 . 駐車場にかかる事業報告書	P 21
6 . 大阪城音楽堂にかかる事業報告書	P 22
7 . 大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵にかかる事業報告書	P 24
8 . 大阪城野球場にかかる事業報告書	P 27
9 . J0-TERRACE OSAKA にかかる事業報告書	P 28
10 . MIRAIZA OSAKA-J0 にかかる事業報告書	P 30
11 . 森ノ宮噴水エリアにかかる事業報告書	P 33
12 . COOL JAPAN PARK OSAKA にかかる事業報告書	P 34
13 . 園内交通システムにかかる事業報告書	P 35
14 . 施設・公園管理にかかる事業報告書	P 36
15 . 植栽管理にかかる事業報告書	P 40
16 . 観光拠点化推進にかかる事業報告書	P 47

1. 令和4年度の事業報告についての概要

令和4年度において、公園全体としては、新型コロナウイルス感染症拡大の対策により、前半は、団体利用を中心に大きく影響を受けました。個人利用については、一定のルールを基に令和3年度よりも多くの方々に来園していただくことができました。総合的には感染拡大防止による団体行動が緩和されつつも、新型コロナウイルス感染症の影響が残る一年となりました。

その状況において、年度後半から団体については、学校団体(修学旅行、校外学習等)を中心に利用が昨年度よりも増え、天守閣の入館者数やバス駐車場の利用が増えました。特に、海外からの入国者数上限撤廃(10月)により来園者動向が大きく変わり、アジア圏を中心としてツアー等を含む来園者が急増しました。しかしながら、国内の団体ツアー等の利用はほぼなく、本格的な回復にはいたりませんでした。公園としては、ご来園いただいた方々に、コロナ禍における憩いの場として居心地のいい場所を提供させていただきたいとの思いで、運営管理を行ってまいりました。

園地の施設整備としては、環境負荷の削減に配慮すべく、公園にある街灯について、平成28年度から順次LED化を進めてまいりましたが、令和4年度に、森ノ宮噴水エリアを中心に39灯を更新し、公園にある街灯のLED化を完了いたしました。天守閣においても、ライトアップ照明の機材についてLED化を図り公園全体として省エネルギー化に取り組みました。

また、来園者に大阪城公園の魅力を感じていただきたための一環として、ボランティアの方々にご協力いただきながら、梅林に104種ある梅の木の開花状況を記載した案内チラシを作成するとともに、梅から桜の期間において「大阪城春まつり」と題して公園の魅力を感じていただきたためのリーフレットも作成いたしました。同時にスクラッチキャンペーンを実施し来園者に喜んでいただけるような企画にも初めて取り組みました。

大阪城天守閣においては、多くの方々に喜んでいただけるように、特別展「シンボルが彩る戦国の世」やテーマ展「武将たちの風貌」、「豊臣大坂城史」を開催いたしました。令和4年度の来館状況としては、ゴールデンウィーク、盆休み期間、祝日を含めた連休等については、多くの方にお越しいただきましたが、平日の入館者については、なかなか伸びず苦しい状況が続いていました。しかしながら10月以降においては、海外からの多くの旅行客に来ていただいた影響もあり、令和5年3月は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の7割程度の状況にまで回復することができました。令和5年度については、更に多くの方にご来館いただけるよう展示内容、天守閣の魅力等について積極的に魅了向上に関わる情報発信を推進していく予定です。

園内のイベントについては、期初の西の丸庭園「観桜ナイター」、3月下旬からGWまで季節限定のバーベキューは中止しましたが、新事業の太陽の広場「大阪城プロレス」、GW期間の太陽の広場「餃子フェス」以降、大阪市から申し込みを頂く園内イベントも軒並み再開となりました。その後、秋のイベントも、YATAIフェス、大阪城トライアスロン等の大型イベントは再開されましたが、大阪城だんじりは中止となりました。大阪マラソンは、2019年12月以来となる一般ランナー参加で開催されました。期末には、西の丸庭園「観桜ナイター」、記念樹の森「大阪城森のバーベキュー」もそれぞれ4年ぶりに開催できました。

令和5年度も歴史的な観光地としての魅力と市民が憩う公共の場としての魅力を高めるとともに来園者の回遊性向上に資する取り組みを継続していきます。

2. 成果指標にかかる数値結果等

(1) 大阪城天守閣の入場者数

年間入場者数 **1,174,291 人** (計画数値：82,4 万人)

(2) 大阪城公園本丸エリアへの来園者数(推計)

年間来園者数 **263 万人**(推計) (計画数値：185 万人)

(天守閣の入場者数 × 2.24 倍、平成 27 年度～30 年度実施の動向調査による平均推計値)

(3) 大阪城公園への来園者数(推計)

年間来場者数 **559 万人** (計画数値：392 万人)

(天守閣の入場者数 × 4.76 倍、同上)

(4) 大阪城野球場、大阪城西の丸庭園、豊松庵、大阪城音楽堂の利用者(件)数

大阪城野球場：年間利用件数 **956 件** (計画数値：780 件)

大阪城西の丸庭園：年間有料入園者数 **133,856 名** (計画数値：80,000 人)

豊松庵：年間利用件数 **122 件** (計画数値：120 件) 稼働率 33.6%

大阪城音楽堂：年間利用件数 **138 件** (計画数値：100 件) 稼働率 42.5%

(5) 大阪城天守閣入館者への満足度調査結果

令和 4 年 10 月 28 日(金)～30 日(日)実施の動向調査による。(非常に満足、まあまあ満足、普通、あまり満足でない、不満足の 5 段階評価)

天守閣 満足度(非常に満足、まあまあ満足) **87.7%** (計画数値：85%)

設問：「本日、大阪城天守閣に来館されての満足度を教えてください。」

回答者数：880 名

公園全体 満足度(非常に満足、まあまあ満足) **90.0%** (計画数値：85%)

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：1,092 名

内訳： 天守閣入館者への公園全体満足度

(非常に満足、まあまあ満足) **88.9%**

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：880 名

天守閣前広場での来園者への公園全体満足度(との重複回答の可能性あり。

(非常に満足、まあまあ満足) **94.8%**

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：212 名

(6) 西の丸庭園入園者への満足度調査結果

令和5年1月18日(水)~2月16日(木)実施のアンケート調査による。

西の丸庭園 満足度（非常に満足、まあまあ満足）91.5% (計画数値：85%)

設問：「西の丸庭園の管理運営について、満足度を教えてください。」

回答者数：165名

野球場、音楽堂については、回答者数が一定数の回収を得られなかつたため記載しておりません。また豊松庵については、室内ということもあり新型コロナウイルス感染症の影響による利用状況が不透明だったため実施しておりません。

(7) 大阪市への納付金額

基本納付金 260,000,000円 (計画 260,000,000円)

変動納付金 19,574,531円 (計画 0円)

3. 令和4年度 収支実績報告書 (単位:円、消費税抜額)

令和4年度

収支実績報告書(PMO事業全体)

損益計算書(単位:円、消費税抜額)

2022年度

事業名 PMO事業全体

項目	令和4年度
<建設局> 大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)	121,206,123
<建設局> 西の丸庭園、豊松庵、迎賓館	71,474,250
<建設局> 駐車場	320,674,163
<建設局> J0-TERRACE OSAKA	284,903,327
<建設局> MIRAIZA OSAKA-JO(旧第四師団司令部庁舎)	240,365,082
<建設局> 森ノ宮噴水エリア(噴水前3店舗)	32,952,000
<建設局> 屋内音楽堂(クールジャパンパーク)	143,760,000
<経済戦略局> 大阪城天守閣	594,033,478
<教育委員会事務局> 大阪城音楽堂	59,389,254
(1)売上高	1,868,757,677
<建設局> 大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)	464,910
<建設局> J0-TERRACE OSAKA	1,846,029
<経済戦略局> 大阪城天守閣	3,923,885
<教育委員会事務局> 大阪城音楽堂	4,350,000
(2)売上原価	10,584,824
(3)売上原価益((1) - (2))	1,858,172,853
<建設局> 大阪城公園維持管理	323,671,130
<建設局> 大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)	41,725,507
<建設局> 西の丸庭園、豊松庵、迎賓館	43,212,291
<建設局> 駐車場	66,416,843
<建設局> J0-TERRACE OSAKA	171,484,119
<建設局> MIRAIZA OSAKA-JO(旧第四師団司令部庁舎)	149,264,525
<建設局> 森ノ宮噴水エリア(噴水前3店舗)	5,030,938
<建設局> 屋内音楽堂(クールジャパンパーク)	8,514,041
<経済戦略局> 大阪城天守閣	449,138,686
<教育委員会事務局> 大阪城音楽堂	59,206,074
(4)共通経費	1 0
(4)販売費及び一般管理費	1,317,664,154
(5)営業損益((3) - (4))	540,508,699
各事業直属収益 合計	87,141,419
共通収益配賦額 合計	236,375
営業外収益 小計	87,377,794
各事業直属費用 合計	70,815,279
共通費用配賦額 合計	48,216
営業外費用 小計	70,863,495
(6)営業外損益 総計(- -)	16,514,299
(7)税引前当年度損益 ((5) + (6) - (10))	288,295,350
(8)法人税、住民税、事業税、その他公租公課	8,659,200
(9)当年度損益((7) - (8))	279,636,150
基本納付金 2	260,000,000
電気代高騰にかかる補填(経済戦略局/天守閣)相殺	-10,846,883
変動納付金	19,574,531
(10)大阪市への納付金	268,727,648
コロナ禍損失補填(建設局)	0
コロナ禍損失補填(経済戦略局)	0
コロナ禍損失補填(教育委員会)	0
(A)コロナ禍損失補填額(大阪市)合計	0
(11)前年度繰越利益剰余金(前年度の(12)) 3	2,117,998,508
(12)当年度繰越利益剰余金((9) + (A)+(11) 3	2,397,634,658

1) 共通経費は各事業へ配賦済 (合計 178,750,344 円)

2) 基本納付金内訳(経済戦略局226百万円、建設局34百万円)

3) 上記の利益剰余金はPMOに帰属するものですが、本収支実績報告書計算上の事業開始からの累計額に過ぎず、PMOは本収支実績報告書対象外の魅力向上事業における新規施設の大阪市への寄付等による支出の方が過大である為、上記剰余金が現存しているわけではありません。

令和4年度

収支実績報告書(個別事業分)

損益計算書(単位:円、消費税抜額)

個別 <建設局>
事業名 大阪城公園維持管理

項目	令和4年度
(1)売上高	0
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1) - (2))	0
広告宣伝費(地図サイン変更等)	83,400
管理委託費等	242,394,400
水道光熱費	31,489,441
通信費	480,135
備品費	455,000
消耗品費	959,142
修繕費	3,280,759
保守維持費	24,000
租税公課	100,800
その他	302,882
<上記の小計>	279,569,959
改修費	21,465,050
減価償却費	4,539,092
【事業直属費計】	305,574,101
共通費	18,097,029
(4)販売費及び一般管理費	323,671,130
(5)営業損益((3) - (4))	-323,671,130
雑収入	2,205,878
受取保険金・補償金(水上バス券売所WiFi移設)	692,000
共通補助金収入(関西電力/節電プログラム促進事業)参加特典)	20,248
共通雑収入等	3,682
営業外収益 小計	2,921,808
支払利息相当額(リース契約)	494,325
その他(水上バス券売所WiFi移設)	664,000
CJP北喫煙設備無償譲渡(JT收入既計上)	1,747,310
共通費用	4,881
営業外費用 小計	2,910,516
(6)営業外損益 総計(- -)	11,292
(7)当年度損益((5) + (6))	-323,659,838

個別事業名 <建設局>
大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)

個別事業名 <建設局>
西の丸庭園、豊松庵、迎賓館

個別
事業名 <建設局>
駐車場

個別 **建設局**
事業名 JO-TERRACE OSAKA

個別事業名 <建設局> MIRAIZA OSAKA-JO(旧第四師団司令部庁舎)

項目	令和4年度
店舗運営委託事業	239,183,259
自販機売上手数料	1,181,823
(1)売上高	240,365,082
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1) - (2))	240,365,082
販売促進費(広告宣伝・催事)	1,063,320
人件費	11,299,431
管理委託費等	56,047,000
水道光熱費	4,776,659
備品・消耗品・事務用品費	990,950
修繕費	5,764,850
保守維持費	161,400
通信費	932,467
賃借料(小額備品リース・レンタル料)	1,444,279
その他	1,143,732
<上記の小計>	83,684,088
改修費	0
減価償却費	43,795,551
127479639	
【事業直属費計】	127,479,639
共通費	21,784,886
(4)販売費及び一般管理費	149,264,525
(5)営業損益((3) - (4))	91,100,557
施設負担金	250,000
受取保険金	13,013
共通 補助金収入 (関西電力「節電プログラム促進事業」参加特典)	24,375
共通 離収入等	4,433
営業外収益 小計	291,821
共通費用	5,876
営業外費用 小計	5,876
(6)営業外損益 総計(-)	285,945

個別 <建設局>
事業名 森ノ宮噴水エリア(噴水前3店舗)

個別	<建設局>
事業名	屋内音楽堂(ケルジャパンパーク)

項目	令和4年度
劇場運営委託事業	143,760,000
(1)売上高	143,760,000
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1) - (2))	143,760,000
通信費	128
修繕費	0
その他	0
<上記の小計>	128
改修費	0
減価償却費	0
28321464	
[事業直属費計]	128
共通費	8,513,913
(4)販売費及び一般管理費	8,514,041
(5)営業損益((3) - (4))	135,245,959
共通 助成金収入 (関西電力／節電プログラム促進事業、参加特典)	9,526
共通 雉收入等	1,733
営業外収益 小計	11,259
共通費用	2,297
営業外費用 小計	2,297
(6)営業外損益 総計(-)	8,962
(7)当年度損益((5) + (6))	135,254,921

個別	<経済戦略局>
事業名	大阪城天守閣

項目	令和4年度
天守閣 観覧料等	486,655,613
天守閣 荷物預り料	1,585,824
天守閣 収蔵品写真使用料	5,000,984
天守閣 図録等領布収入	8,507,620
天守閣 兜・陣羽織着体験料	0
天守閣 ミュージアムショップ	89,983,437
天守閣 運営協賛金(広告料)	2,300,000
(1)売上高	594,033,478
図録等領布収入 櫛卸販売原価	427,282
ミュージアムショップ 櫛卸販売原価	3,496,603
(2)売上原価	3,923,885
(3)売上原価益((1) - (2))	590,109,593
広告宣伝費	4,466,157
人件費	71,712,608
諸手数料(振込手数料・タグ付手数料等)	21,595,840
管理委託費等	191,942,518
水道光熱費	39,888,844
通信費	1,897,092
備品・消耗品・事務用品費	15,189,656
賃借料(小額リース・リツル)	1,279,804
公園占用使用料(大阪市)	85,910
修繕費	7,546,857
保守維持費	1,943,702
その他	3,543,512
<上記の小計>	361,092,500
改修費	28,843,000
減価償却費	658,178
[事業直属費計]	390,593,678
共通費	58,545,008
(4)販売費及び一般管理費	449,138,686
(5)営業損益((3) - (4))	140,970,907
共通 助成金収入 (関西電力／節電プログラム促進事業、参加特典)	9,527
共通 雉收入等	1,733
営業外収益 小計	11,259
共通費用	2,297
営業外費用 小計	2,297
(6)営業外損益 総計(-)	10,607,151
(7)当年度損益((5) + (6))	151,578,058

個別	<教育委員会事務局>
事業名	大阪城音楽堂

項目	令和4年度
音楽堂 利用料	41,666,292
付帯設備使用料	12,635,864
ミーティングルーム使用料	132,545
自動販売機 運営委託事業	604,553
請負売上(夢祭り10/15-22早朝夜間操業)	150,000
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル協賛金収入)	4,200,000
(1)売上高	59,389,254
請負売上(夢祭り10/15-22早朝夜間操業)	150,000
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル)	4,200,000
(2)売上原価	4,350,000
(3)売上原価益((1) - (2))	55,039,254
人件費	18,804,114
管理委託費等	24,353,654
水道光熱費	3,564,804
通信費	160,150
備品費	208,917
消耗品費・事務用品費	687,593
賃借料(小額リース・リツル)	251,600
修繕費	1,018,102
保守維持費	0
その他	125,721
<上記の小計>	48,974,655
改修費	2,235,000
減価償却費	1,122,326
[事業直属費計]	52,331,981
共通費	6,874,093
(4)販売費及び一般管理費	59,206,074
(5)営業損益((3) - (4))	-4,166,820
雑収入	4,233
文化庁補助金(大阪城音楽堂フェスティバル)	4,191,000
雇用調整助成金	16,710
共通 補助金収入 (関西電力／節電プログラム促進事業、参加特典)	7,691
共通 雉收入等	1,399
営業外収益 小計	4,221,033
共通費用	1,854
営業外費用 小計	1,854
(6)営業外損益 総計(-)	4,219,179
(7)当年度損益((5) + (6))	52,359

4 . 大阪城天守閣にかかる事業報告書

昭和 6 年（ 1931 年） 11 月 7 日に大阪市民の寄付によって復興された大阪城天守閣は、大阪はもとより日本の文化、観光のシンボルという特徴を備えた博物館施設として歩みを続け、今日にいたっています。

令和 4 年度(2022 年度)は、新型コロナウイルス感染症終息に向けて意識しながらの運営となりました。年度前半は依然として新型コロナ感染症を意識した運営になりましたが、 10 月以降は徐々に新型コロナ感染症以前の運営に戻っていました。その中でも、 10 月 15 日～ 10 月 23 日の 9 日間、大阪城天守閣復興 90 周年を記念したイベント「大阪城夢祭」が大阪市の主催で実施され、のべ 20 万人以上の来場者で賑わいました。大阪城天守閣前本丸広場でもオープニングセレモニー やフィナーレプログラムが実施され、その他大阪城公園全体を舞台としてとりおこなわれた同イベントについて、協力を行いました。

また、大阪城天守閣のライトアップ照明は、平成 9 年に世界的照明デザイナーの石井幹子氏が「大阪城天守閣の歴史と特徴の強調」や「時間とともに変化する演出性のある光」をテーマとしてデザインしたものですが、この照明機器を LED に改修する工事を行いました。今回の改修工事においては、石井幹子氏監修でオリジナルデザインを踏襲し 照明を LED 化することで環境負荷低減を図り RGBW 照明の導入によりカラーライトアップの運用を簡素化スピーディーな対応が可能になりました。

そして、令和 4 年度は新型コロナ感染症発生以来、初めて一年間休館することなく運営することができました。年度の前半は月平均の入館者数が 61,000 人、後半が月平均 134,500 人と 10 万人を超えてきました。要因は様々ありますが、国や自治体による旅行支援施策や訪日外国人に対する入国制限の緩和などが大きな要因と思われます。

以上の結果、本年度の大坂城天守閣入館者数は 1,174,291 人となり、前年度(令和 3 年度 342,863 人)比では 831,428 人増(242.5% 増)となりましたが、令和元年度(2,181,850 人)比では 1,007,559 人減(46.1% 減)となりました。

個々の事業実施状況については、以下の通りとなります。

1 . 資料の収集、保管事業

本年度は「織田信長画像」、「織田氏八将連署状」、「近江浅井氏旧臣西野家文書」、「藤堂高虎関係文書」など 9 件の購入（大阪市）により資料を収集しました。高い資料的価値と展示効果を有するこれらの資料を収集・管理する学芸員の業務に協力しました。

2 . 展示事業

（ 1 ）特別展

『“シンボル”が彩る戦国の世』（令和 4 年 10 月 8 日～ 11 月 23 日）

概説：『戦国武将の花押（図案化したサイン）・印章には、従来の様式を脱した多様なものが見られる。戦国時代には馬印のような、人や軍勢を識別するアイテムも個性豊かになり、衣服や武具に家紋がさかんにあしらわれるようにもなった。本展では、戦国の武家社会を特色づける数々のシンボルをとりあげ紹介した。』

期間中(51 日間)の入館者は、 197,115 人（ 1 日平均約 3,865 人）でした。

(2) テーマ展

「武将たちの風貌」(令和4年3月19日～5月8日)

概説：『写真がなかった戦国時代の武将でも、残された絵画史料をよすがとして、私たちはその面立ちやすがたを思い浮かべることができる。そのような画像は、私たちが歴史を生き生きとイメージするうえで、大きな助けとなる。本展では大阪城天守閣が収蔵する肖像画や屏風絵、絵巻物などによって、有名無名の戦国武将たち125名の風貌を略伝とともに紹介した。』

期間中(51日間)の入館者は、130,392人(1日平均約2,557人)でした。

「豊臣大坂城史」(令和5年3月18日～5月7日)

概説：『秀吉築造の大坂城は、天下統一の拠点であり、国政の重要な舞台でもあった。規模と壮麗さで信長の安土城を数倍も上回ると称賛され、日本一堅固とも評されたが、大坂夏の陣後、徳川幕府による大坂城再築時に石垣ごと地中に埋められてしまった。本展では城郭史上および日本史上、特異な意義をもつ豊臣大坂城の波乱の歴史を大阪城天守閣収蔵資料によって紹介した。』

令和4年度中(14日間)の入館者は、88,268人(1日平均約6,304人)でした。

(3) 企画展示

2ヶ月を目途に文化財展示を全面的に更新し、そのつど3階・4階のフロアごと、新しいテーマの展示を立案しました。

本年度は、「大坂城大解剖～その姿と機能～」「大阪城天守閣“新鮮”コレクション」「戦国経済史序説」「乱世が生み出したデザイン」「大坂城で暮らしたひとびと」の計5本の企画展示と夏の展示「築城開始！」を実施し、夏の展示では、豊臣期・徳川期における大坂築城の「開始」に着目し、それぞれの時代の大坂城の姿を浮き彫りにしました。

3. 調査・研究事業

展示・普及事業の基礎として学芸員が実施する調査研究活動について側面的な協力をいました。

4. 教育・普及事業

収蔵品や関連資料の写真を作成管理し、公共機関や研究者、出版・放送関係機関等からの掲載や複製作成、商品化の要望に応じ積極的に提供することで、資料の普及に努めました。写真資料の提供数は511件1,774点におよびました。

また、天守閣所蔵の主要写真100点のデジタルデータ化を実施しました。(PMOによる累計実績データ数は2,859点となりました。)

他の博物館施設等からの文化財貸出依頼に対する出品や、展覧会の企画や展示指導等に関する特別協力依頼に応じました。

3階図録領布コーナーについては、6月までは昨年度に続きミュージアムショップおよび事務所職員の協力のもと領布業を運営し、7月以降については、売場がお客様との距離をある程度確保できること、飛沫感染防止のためのビニールカーテンの設置をしたこと、マスク着用のうえ、ゴム手袋を着用することなどの対策を講じたことで、シルバー人材センターへ

の業務委託を再開しました。

館内の兜・陣羽織・小袖のレプリカ試着体験コーナーは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全期間休止しました。

「重要文化財 大阪城の櫓 YAGURA 特別公開」との連携

令和4年度、天守閣セット券による観覧は7,254人となりました。

(公開期間：令和4年は、4月2日～5月8日、7月16日～8月28日、9月17日～11月27日、令和5年は、3月18日～3月26日の土曜日・日曜日・祝日の限定公開)

5. 学校や市民・各種団体等との連携に関する事業

(1) 学校や各種団体等との連携事業

「第50回大阪城絵画展」(令和5年1月2日～1月31日)

大阪の将来を担う幼稚園児・小学生・中学生が大阪城を大阪の誇りに思い、憩いの場としてより一層親しむと同時に、大阪の歴史・文化についての理解を深めることができるよう、大阪市内の幼稚園、小・中学校と連携し、大阪城の絵画を募集して入選作品を展示しました。(応募作品数654点、うち入選作品数30点)また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、表彰式については会場を従来の大坂城天守閣会議室から大阪歴史博物館内の講堂に変更して開催しました。

地域・市民団体や企業、大阪城公園内および周辺イベント(歴史リアル謎解きゲームなど)と連携し、企画協力や相互広報・相互入場割引などを実施しました。

「太閤なにわの夢募金」への協力

自主事業イベント「大阪城天守閣・名古屋市中村区 友好協定締結1周年記念 秀吉が取り持つ歴史の縁～大阪城ファミリーフェスティバル2022～」(令和4年5月4日～5月5日)においてPRブースを提供しました。

改札、1階インフォメーションにて募金受付デスクを提供しました。また、昨年度同様、実行委員会事務局運営に参加し、主に出納業務を行いました。

中学生の職場体験については過去実績のある中学校からは中止の連絡があり、また、(大阪市立北稜)中学校からの新規依頼に対しては、体験学生の感染リスク回避の観点と、コロナ禍対策として職員の出勤抑制を行っていたため、受け入れ体制が縮減中であったことを考慮し、やむなくお断りしました。

(2) 地域との連携

中央区民まつりに協賛・広告掲載するなどより多くの集客に努めた。

大阪義士会「大阪義士会子ども四十七士」は、コロナ禍の現状を鑑み、子ども時代行列等の事業を中止する旨主催者側から通知があり、表敬訪問受入は中止となりました。

薩摩義士ゆかりの地を参詣する関ヶ原戦跡踏破隊(関ヶ原戦跡踏破隊実行委員会)は、コロナ禍のため、令和2年～3年は止む無く中止されましたが、本年度は無事敢行され令和4年8月7日に大阪城参拝、館長(代行 当館学芸員)管理部2名にてお迎えしました。

(3) 他の博物館等との連携

博物館学実習として令和4年8月8日から12日の5日間にわたって、9大学から10人の実習生を受け入れました。

姉妹城・友好城郭・友好協定連携事業

【友好城郭／スフォルツェスコ城】

大阪 ミラノ姉妹都市提携 40 周年を記念し、大阪城天守閣館長を含む大阪市代表団がイタリア・ミラノ市を表敬訪問しました（令和 4 年 10 月 1 日～10 月 7 日）。訪問期間中の 10 月 3 日に現地にて「大阪城・スフォルツェスコ城友好城郭提携締結式」が執り行われ、スフォルツェスコ城が大阪城天守閣の友好城郭に加わりました（海外の城郭としては 3 例目、国内を合わせると 4 例目）。これを記念し、令和 4 年 12 月 7 日より天守閣 2 階で締結式のパネル展を実施しました。

【友好協定／名古屋市中村区】

「大阪城天守閣・名古屋市中村区 友好協定締結 1 周年記念 秀吉が取り持つ歴史の縁～大阪城ファミリーフェスティバル 2022～」において記念式典を実施し、名古屋市中村区長に登壇いただきました。

全国城郭管理者協議会への参加、および加盟城との協力連携

令和 4 年度は、令和 4 年 7 月 12 日、13 日に大阪府岸和田市にて総会、令和 4 年 10 月 26 日、27 日に岡山県高梁市にて研修会、令和 5 年 1 月 26 日、27 日に熊本県熊本市にて役員会が実施されました。令和 4 年度、5 年度で、1 期 2 年の監事城としての役目を務めてまいります。

日本博物館協会・関西博物館連盟への参加、および加盟館との協力連携

大阪歴史博物館との連携〔天守閣・歴博セット入場券（11,892 枚販売）〕

他の博物館、大学、学校、学会その他国内外の関係機関との協力連携

博物館協会キャンパスメンバーズへの参画（4 校 計 1,607 人入館）等

尼崎城、岸和田城との連携事業（令和 2 年 10 月 10 日～）

令和 3 年度より実行委員会が発足、名称は「大阪・尼崎・岸和田 参城めぐりキャンペーン」と改め、令和 4 年度も事業を継続しました。大阪市とともに事務局として各城起案のとりまとめと出納を担いつつ、キャンペーン展開に取り組みました。令和 4 年度は、令和 3 年度から継続となる「重ね捺しスタンプラリー」（令和 3 年 11 月 3 日～）「まち歩きリーフレット」の配布（令和 4 年 3 月～）「お城 EXPO2022」への共同出展（令和 4 年 12 月 17 日～12 月 18 日）に加え、新たに「謎解きイベント『三城の秘宝を探せ！』」（令和 4 年 12 月 9 日～令和 5 年 2 月 28 日）と「千田先生とお城インスタグラマー KAORI さんと行く！ 大阪・尼崎・岸和田参城めぐりバスツアー」（令和 5 年 1 月 21 日）を行いました。

なお、本事業は令和 5 年 3 月末をもって終了となりました。

「ねね様 400 年恩忌実行委員会 / 事務局：高台寺」との連携

「印で結ぶ絆めぐりスタンプラリー」（令和 4 年 10 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日）

豊臣秀吉正室・おねの 400 年遠忌の機運醸成のため、日本各地にある、おね（ねね様）ゆかりの地を地区（エリア）ごとに分け、各エリア 3～4 カ所で行うスタンプラリー企画に協力し、参加者への押印および達成者へのプレゼントお渡しの対応を行っています。

（4）大阪城天守閣復興 90 周年記念参加事業

当館学芸員が出講した参加事業

・テレビ大阪（株）／（株）コングレとの連携事業

テレビ大阪（株）／（株）コングレ主催の「大阪・お城フェス 2022」（令和 4 年 8 月 12 日～8 月 14 日）セミナーステージに学芸員が出講しました。

「徳川再築大坂城の「個性」について」(令和4年8月13日 於：グランフロント大阪北館 B2 ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター)同講演は、大阪城天守閣復興90周年記念事業として行いました。

・大阪市中央区との連携事業

大阪市中央区主催「『中央区魅力発信 - 2022 -』水辺と船場・ミナミをめぐるまちあるき & トーキイベント 水辺の魅力発見・散策ツアー【第2部】大阪城内散策」(令和4年10月29日 於：大阪城)に学芸員が出講しました。同イベントは、大阪城天守閣復興90周年記念事業として行いました。

その他参加事業

【PMO主催参加事業】

- ・大阪城音楽堂フェスティバル「JAZZ & Heritage ~ジャズと豊臣の石垣~」supported by Daiwa House (令和4年5月15日 於：大阪城音楽堂) 大阪城パークマネジメント、グリーンズコーポレーション
- ・JO-TERRACE OSAKA オープン5周年夏祭り(令和4年8月27日 於：JO-TERRACE OSAKA 敷地内) 大阪城パークマネジメント

【参加事業】

- ・「大阪城天守閣復興90周年記念～市民とともに歩んだ90年since1931～」オリジナルフレーム切手発売(令和3年10月18日～)日本郵便株式会社近畿支社 令和3年度から継続
- ・KKRホテル大阪 武将膳 太閤(令和3年11月1日～令和4年11月6日) KKRホテル大阪 令和3年度から継続
- ・大阪城天守閣復興90周年記念特別企画 歴史人×歴史リアル謎解きゲーム「謎の城」in 大阪城 戦国の世の最終章 関白豊臣秀吉編(令和3年11月12日～令和4年5月15日) 令和3年度から継続
- ・シノビー×大阪城 オンライン謎解きゲーム「うっかりシノビート封印されしドラキュラ」(令和4年3月28日～)(株)読売エンターブライズ 令和3年度から継続
- ・ランドマークスクエア大阪 天守閣復興90周年記念レストランプラン 食事(令和4年4月28日～11月6日)(株)ポジティブドリームパーソンズ
- ・大阪城天守閣をバックに今しかできない思い出をつくろう！大阪城でハイハイレース 豊臣秀吉公杯(令和4年5月15日 於：大阪城西の丸庭園)(株)赤ちゃん本舗
- ・健活！チャリティ・ウォーク2022(令和4年5月28日 於：大阪城公園)讀賣テレビ
- ・歩いて！見て！感じて！京阪電車×大阪城 歴史再発見探訪 デジタルスタンプラリー・ハイキング(令和4年9月1日～11月30日)京阪ホールディングス(株)
- ・桜花昇ぼる=真田幸村15周年記念～SHIFUKU～ 演劇(令和4年10月12日)(株)バイタルアートボックス
- ・『図説 日本の城と城下町 大阪城』北川央／著 書籍(令和3年12月17日～)創元社
- ・「パリジェンヌ、大阪城へいく」大阪城のイラストを使用したグッズ(令和4年4月～) 城ジェンヌ

6 . 情報発信、広報宣伝

大阪を代表する文化・観光施設にふさわしいテーマ展及びイベント等を実施するとともに、ホームページ(訪問者数 67 万件/年・ページビュー数 201 万件/年)・ポスター・チラシ・リーフレット(日本語、韓国語、中国繁体字、中国簡体字、英語の各言語別及び子ども向け)・マスメディア等をとおして情報発信・広報宣伝を行いました。

取材受入れは 54 件、大阪市を通じての報道発表は 7 件、観光雑誌等の刊行物への天守閣情報の掲載(写真提供および記事校正)は 122 件(記事校正 94 件 / 写真貸出 28 件)実施しました。

令和 2 年度からのコロナ禍の影響により、旅行喚起につながる積極的な広報を控える時流が続き、マスコミ取材等の広報件数は伸び悩みましたが、天守閣復興 90 周年関連のイベント(大阪市主催 / 「大阪城夢祭」含む)は、多くの媒体に取り上げされました。

7 . 施設、設備の良好な維持管理

改札・案内・警備・清掃・昇降機の運転業務を業務委託により実施するとともに設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めました。

また、改修や設備更新の主な実施内容は以下の通りです。

- ・ 3 階 4 階展示ケースガラスパッキン交換工事 (令和 4 年 5 、 7,10 月) ... 修繕費
- ・ 収蔵庫空調用活性炭フィルター交換 (令和 4 年 6 月) ... 保守維持費
- ・ 改札石段部ドライミストの設置 (令和 4 年 7 月) ... 雜費
- ・ 8 階展望回廊漆絵の修復 (令和 4 年 7 月) ... 修繕費
- ・ 虎レリーフ照明(7 階外側) LED 化更新 (令和 4 年 9 月) ... 改修費
- ・ 窓枠照明 LED 化更新 (令和 4 年 11 月) ... 改修費
- ・ トイレ大便器更新 (令和 4 年 12 月令和 5 年 3 月) ... 改修費
- ・ 大阪城天守閣 階段照明 LED 化更新 (令和 5 年 3 月) ... 改修費
- ・ 汚水槽および雑排水槽ポンプ更新 (令和 5 年 3 月) ... 改修費
- ・ 大阪城天守閣 景観照明 LED 化更新に伴う付帯整備(令和 5 年 3 月) ... 改修費他
　　大阪城天守閣 高圧引込ケーブル更新 (令和 4 年 12 月) ... 【大阪市負担】
　　大阪城天守閣 景観照明 LED 化更新 (令和 5 年 3 月) ... 【大阪市負担】
- ・ 大阪城天守閣 展示室系統直結形ダンパー操作器更新 (令和 5 年 1 月) ... 改修費 1

1 : 文化庁の補助金交付有〔新型コロナウイルス対策〕

なお、令和 4 年度において高騰した電気代について大阪市より補填いただきました。

8 . 大阪城天守閣ミュージアムショップの運営

「大阪城天守閣復興 90 周年記念事業」記念グッズ販売について

広報施策「大阪城天守閣復興 90 周年記念事業」の一環として、天守閣ミュージアムショップに於いては記念グッズの販売を行いました。(令和 3 年 8 月 1 日 ~ 令和 4 年 11 月 6 日)

- ・ 登閣符(単品)

[令和 4 年度(令和 4 年 4 月 1 日 ~ 11 月 6 日) 15,821 枚販売]

[復興 90 周年記念期間合計(令和 3 年 8 月 1 日 ~ 令和 4 年 11 月 6 日) 25,028 枚販売]

- ・ 登閣証(通年販売開始)

〔令和4年度(令和4年3月13日～3月31日)	3,169枚販売〕
・登閣符セット(登閣符、復刻観覧券、天守閣設計図)	
〔令和4年度(令和4年4月1日～11月6日)	775枚販売〕
〔復興90周年記念期間合計(令和3年8月1日～令和4年11年6日)	1,711枚販売〕
・大阪城×サクラクレパス「クーピーペンシル」	
〔令和4年度(令和4年4月1日～11月6日)	254個販売〕
〔復興90周年記念期間合計(令和3年8月1日～令和4年11年6日)	641個販売〕
・切手「市民とともに歩んだ90年」	
〔令和4年度(令和4年4月1日～11月6日)	53シート販売〕
〔復興90周年記念期間合計(令和3年8月1日～令和4年11年6日)	135シート販売〕
・姫路・大阪藩主松平忠明公 記念符・印 掛軸	
〔令和4年度(令和4年4月1日～11月6日)	33本販売〕
〔復興90周年記念期間合計(令和3年8月1日～令和4年11年6日)	40本販売〕
・書籍「大阪城 - 秀吉から現代まで50の秘話」他2冊	
〔令和4年度(令和4年4月1日～11月6日)	7冊販売〕
〔復興90周年記念期間合計(令和3年8月1日～令和4年11年6日)	74冊販売〕
大阪城オリジナル食品(お菓子)について	
(株)鶴屋八幡との共同企画で、「一口羊羹」4本入りを発売しました。	
外箱には大阪城天守閣のイラストと「大阪」の二文字、個別商品のパッケージには大阪城天守閣が所蔵する豊臣秀吉の遺品などを意匠化し、さらにそれら所蔵品を紹介する口上書も入れており、大阪城土産として、好評をいただきました。	
〔令和4年度(令和4年4月8日～令和5年3月31日)	1,354個販売〕
大阪いらっしゃいキャンペーン地域割、全国割、大阪市プレミアム付商品券について	
大阪いらっしゃいキャンペーン地域割 令和4年6月～7月、9月～10月 利用合計 91件	
大阪いらっしゃいキャンペーン全国割 令和4年10月～12月、1月～3月 利用合計 6,798件	
大阪市プレミアム付商品券 令和4年11月～令和5年2月 利用合計 57件	
旅行促進施策及び、決済手段の多様化に対応するため、天守閣ミュージアムショップでは上記のクーポン事業に参画し、多くの方にご利用いただきました。(紙、電子クーポン対応)	

9.その他

(1) 特別な取り組みや対応

令和4年度の広報施策テーマ

「大阪城天守閣復興90周年～市民とともに歩んだ90年～」

(令和3年8月1日～令和4年11月6日)

現在の天守閣が昭和6年(1931年)11月7日に竣工し、令和3年(2021年)11月7日で90周年を迎えたことを機に、これまでの大坂城天守閣の歩みを振り返るとともに、市民と復興90周年を祝い、来る100周年に向けての第一歩とすることを目的として実施していました。

キャンペーン期間を長期に設定し、主催事業のみならず、大阪城周辺の施設や事業者、市民団体、天守閣復興に携わった企業など、さまざまな団体に協力を依頼し、また募集要

項等を作成、公開して参加事業を広く募り、多角的な事業展開を行いました。

大阪城天守閣復興 90 周年記念グッズとして、「登閣符(単品)」「登閣符セット」「記念符(単品)」「記念符セット」を作成し、販売しました(令和3年8月1日から令和4年11月6日までの限定販売)。また、復興 90 周年を記念して、株式会社サクラクレバスとのコラボレーション企画商品・大阪城 × サクラクレバス「ケーピーペンシル」を販売しました(令和3年11月6日から)。いずれも、天守閣ミュージアムショップの他、JO-TERRACE OSAKA オフィシャルショップ・大阪城オンラインショップでも拡販しています。

映画『嘘八百 なにわ夢の陣』への撮影協力

映画『嘘八百 なにわ夢の陣』(武正晴監督 / 令和5年1月6日公開)の制作にあたり撮影協力を行いました。

当館の所蔵品が作品中に登場することになるため、閉館後撮影に合わせて展示中の資料を一部入れ替えました。また、エキストラが対応できない改札での撮影において(株)コングレ所属の委託スタッフに協力を仰ぎました。

撮影日：令和4年6月1日、6月15日、6月16日

撮影場所：8階、改札、小天守～1階、エレベーター機内、3階展示室、4階展示室

中央消防職員の指導の下、「教養型消防訓練」を1回実施。

・令和4年8月30日から9月9日まで、「教養型消防訓練」を実施。

「大地震発生時の対応」について、「防災編・火災通報編・避難誘導編」の3本の動画を視聴しました。

・令和5年3月1日には、春の火災予防運動に伴って、中央消防署と夜間での消防訓練を合同で実施しました。

新型コロナウイルス感染症への対応（特記事項）

お客様に対しては、前年から引き続き、検温所（兼連絡先提出所）にて、入館前の検温と手指の消毒、連絡先の確認（大阪コロナ追跡システムへの登録もしくは、備え付けの専用用紙への記入および提出）を行いました。10月から国が、コロナ感染者の全数把握を取りやめることをきっかけに、連絡先記入票のとりまとめを廃止しました。また、国の方針として、3月13日以降からマスク着用の判断が個人の判断に委ねられことになり、入館者へのマスク着用の義務付けを廃止した。

社内では、Microsoft office365 を7月から運用開始し、Teams などでWEB会議を推奨し、感染拡大防止に努めました。

開館延長

GW 令和4年4月29日（金・祝）～5月8日（日）（1時間延長）

夏季 令和4年8月11日（木・祝）～8月21日（日）（1時間延長）

（例年実施していた、年度始めの桜開花時期の開館延長は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を懸念し未実施）

（2）来館者サービスの向上

身体障がい者や高齢者等社会的弱者など、さまざまな方がより安全に利用できるよう、設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めました。

1階、5階インフォメーションで貸し出している4ヶ国語（日本語・英語・中国語・韓国語）対応の音声ガイダンスは感染予防対策を行いながら貸出を行いました。また、音声ガ

イドコンテンツ拡充業務については、新収蔵品や、錦絵など近代のコンテンツも選定し 40 点 × 4 語を制作しました。

文化財展示解説など 235 点の外国語表記や音声合成アプリを活用し館内放送の多言語化に取り組み、より聞き取りやすい館内案内の充実を図りました。

入館者の増加(混雑)対策及び観覧者マナーの改善策

館内の混雑や観覧マナーの乱れによる不快感への対策として、券売所や階段・エレベータへの誘導員、館内巡回員を入館者の減少に合わせて、検温所等への配置変更や休業体制へ変更、また昨年度に引き続き 2 階試着体験コーナーの休止にともない試着スタッフを減員するなどコロナ禍の状況に合わせた人員体制をとりながら、快適で安全な観覧環境の確保に努めました。

職員を対象とした人権研修を DVD 視聴 & レポート提出方式で 2 回実施。

令和 4 年 9 月 : DVD タイトル「ウェルカム！-外国人の人権-」

日本で暮らし、働く外国人の方は年々増えています。お客様であっても、共に働く仲間であっても、文化の違いを多様性ととらえ、これを互いに尊重することの大切さを学びました。

令和 4 年 10 月から海外からの入国者に対する規制の緩和が進み、コロナ前と同様、入館者の半数以上に外国人が一気に戻ってきました。令和 5 年 3 月には、法務省人権擁護局ホームページより、上記と同様、「外国人の人権」について You Tube 動画を視聴し学びました。

個人情報の開示・訂正・利用停止などの手続き専用ダイヤルの継続、および周知文書「お客様の個人情報のお取り扱いについて」の館内 4 箇所への設置を継続。(改札・インフォメーション・1 階ミュージアムショップ・2 階東事務所)

夏季の避暑対策として改札から天守閣内への階段通路にドライ型ミストを設置。

〔令和 4 年 7 月 1 日～9 月 30 日〕

落とし物、迷子等のご案内の際の多言語対応として、平成 31 年度より正式導入したタブレット端末を用いて多言語対応の定型文を使用した館内放送アプリの活用を継続。

(3) 利用者満足度の把握・利用促進策

満足度調査の実施

大阪城天守閣入館者を対象に団体客・個人客の発地や大阪城の認知度、情報源、満足度などの来場者調査を令和 4 年 10 月 28 日～10 月 30 日に実施。(報告書は 2 月に作成完了)

苦情への対応等

各担当で受けた苦情や要望等をメールや連絡会議等を通じ常に情報共有し、改善に役立てました。

施設利用促進への反映

大阪のシンボルである大阪城天守閣に、国内外から利用促進・誘致宣伝策として、次の事業を行いました。

- ・大阪城公園で開催されるイベントとの連携
- ・季節に応じた自主事業によるイベント開催
- ・諸団体実施の内外へのプロモーションへの参加や提携
- ・大阪城天守閣開催事業のプレスリリースや大阪市・区ほか関係団体の情報発信媒体、観光

- 雑誌等への情報提供、交通機関等と連携した広報・宣伝
- ・ホームページの随時更新によるイベント・展示等の情報発信
 - ・ネットを利用したチケット販売は 15,342 人となり、前年度より 12,691 人増加。
 - ・大阪市高速電気軌道(株) (Osaka Metro) 西日本旅客鉄道(株)、京阪電気鉄道(株)、大阪水上バス等交通機関との連携による入場割引、企画チケットの取扱い実施。〔入館者数 19,267 人〕
 - ・旅行会社等との観光券やクーポンの取り扱い契約やオプションサービス企画への参画による集客促進〔入館者数 52,071 人〕
 - ・西日本旅客鉄道(株)が企画する「JR-WEST RAIL PASS」は、前年度コロナ禍の影響により 9 名と大苦戦を強いたが、今年度は 620 名の利用。
 - ・大阪周遊バスの入館者は 135,351 人となり、前年度の 3,897 人から、大幅な回復。

(4) 自主事業

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため令和 2 年度と令和 3 年度に開催を見送ったゴールデンウィークのイベント「大阪城ファミリーフェスティバル」を 3 年ぶりに実施しました。

夏は、PMO 事業開始前に実施されていた「七タイイベント」を復活し、全天候にも対応できるよう、館内 8F に笹を設置し、来館者に沢山の願いを短冊に書いて頂きました（7月 5 日～7月 7 日）。秋は、10 月に実施された大阪市主催の「大阪城夢祭」への開催協力に注力し、自主イベントは未実施となりました（当初計画通り）。冬は、コロナ感染状況の先行きが不透明なことや、場合によっては準備を進めていても中止となる可能性もあることから、実施を見合わせました。

季節ごとの集客イベント

- a. 「大阪城天守閣・名古屋市中村区 友好協定締結 1 周年記念 秀吉が取り持つ縁～大阪城 ファミリーフェスティバル 2022～」
(令和 4 年 5 月 4 日～5 月 5 日) 参加者：2 日間合計 約 2,400 人（のべ）
 - ・尾張・熱田派の太神楽〔鏡味味千代〕
 - ・国指定重要無形民俗文化財 尾張万歳〔尾張万歳保存会〕
 - ・講談「尾張太閤記」〔旭堂鱗林〕
 - ・「豊国踊り」中村区コラボレーションバージョン〔宝塚歌劇団 OG、OSK 日本歌劇団 OG、名古屋おもてなし武将隊〕
 - ・大阪城天守閣・名古屋市中村区 友好協定締結 1 周年記念式典
 - ・「ゆかりの地の魅力展」〔名古屋市中村区、長浜市、堺観光コンベンション協会及び利 晶の杜、参城めぐり、KKR ホテル大阪、城ジエンヌ、ミライザ大阪城（ザコナモンバル 利休） 大阪城天守閣〕
 - ・「豊臣石垣公開プロジェクトの PR ブース」〔大阪市〕
- b. 「大阪城天守閣の満 91 歳」を記念して登閣証明書を配布
令和 4 年 11 月 6 日と 7 日の 2 日間にお越しの方に先着で登閣証明書をお渡しました
(準備数：10,000 枚 / 配布数：2 日間で 8,831 枚)
- c. 「ウサギが描かれた甲冑」パネルの設置（令和 4 年 12 月 17 日～令和 5 年 1 月 31 日）
令和 5 年の干支にちなみ、ウサギが描かれた甲冑「猿猴捕月図蒔絵胴」の写真パネルを 大阪城天守閣改札前に設置し、正月らしい風景で来館者を迎えるました。

令和4年度の広報施策テーマ「大阪城天守閣復興90周年」に関連するイベント

- a. 「昭和6年の天守閣観覧券（原寸大複製）の配布」（令和4年10月15日～10月23日）
大阪市主催「大阪城夢祭」開催期間中の入館者（32,804人）に、天守閣の復興当時に使用されていた観覧券の複製品を配布しました。

観光PR出展

アフターコロナを見据え、感染防止対策を講じながら以下のPR出展を行いました。

- a. 「岸和田市お城まつり」【岸和田市】（令和4年4月2日～4月3日）

「大阪・尼崎・岸和田 参城めぐりキャンペーン」の一環として岸和田城二の丸広場で開催されたイベントにブース出展しました。

配布物：テーマ展チラシ、太閤なにわの夢募金チラシ、大阪城オンラインショップチラシ、櫓公開チラシ（各500部）

物販：大阪城サブレ、「大阪城×サクラクレパス クーピーペンシル」など5品（売上10,240円/税込）

- b. 「大阪・お城フェス2022」【大阪市】（令和4年8月12日～8月14日）

テレビ大阪開局40周年を記念し大阪で初開催され、大阪城天守閣は特別協力しました。

資料の出陳：

大阪城天守閣（昭和6年復興）大棟の鰐瓦 吻形（雌）（原寸大複製）

大阪城天守閣（昭和6年復興）最上層大破風の桐紋鬼板（原寸大複製）

大坂夏の陣図屏風（複製）

馬籠後立付兜（複製）

豊臣時代大坂城天守復元模型

千利休画像（複製）

千利休自筆書状（天正15年）9月15日付 千宗也宛（複製）

大坂築城丁場割図（複製）

配布物： 夏の展示／企画展示／櫓公開、 太閤なにわの夢募金、 豊臣石垣の解説チラシ、 大阪城オンラインショップチラシ、 参城めぐりまち歩きリーフレット、 参城めぐりスタンプラリーチラシ、 以上をラックに設置

イベント来場者をどれくらい大阪城へ誘引できているか測定するため、 のチラシを天守閣3階図録売り場又は櫓チケット販売所に持参した方に櫓ポストカードをお渡しました（令和4年8月12日～8月28日、天守閣内櫓カード配布数：17日間で18枚）。

物販：天守閣復興90周年記念符、記念符セット、丁場割図など11品（売上192,630円/税込）

- c. 「お城EXPO2022」【神奈川県横浜市】（令和4年12月16日～12月18日）

「大坂城／大阪城 参城めぐりキャンペーン」のブース名で、参城めぐりキャンペーンおよび各城のPRを目的として、尼崎城・岸和田城と合同で出展しました。

配布物： 天守閣リーフレット、 企画展示チラシ、 太閤なにわの夢募金チラシ、 夢募金クラウドファンディングチラシ、 参城めぐりマップ、 参城謎解きチラシ、 参城スタンプラリーチラシ（～をビニールバッグに封入各1000部）

物販：（売上56,000円/税込）

2階 兜・陣羽織・小袖の試着体験と記念スタンプ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止中の2階試着体験スペースを、記念スタンプコーナーに転用し、ソーシャルディスタンスマーカーの貼付やアルコール消毒薬の設置などの感染拡大防止対策を確保した記念スタンプサービスを提供。

公的助成施策の活用（大阪市施策除く）

- 雇用調整助成金 / 厚生労働省（令和4年4月～令和4年12月）
- 博物館 感染症防止対策事業の補助金（感染防止事業）/文化庁
- 博物館 感染症防止対策事業の補助金（空調設備の改修事業）/文化庁

5. 駐車場にかかる事業報告書

令和4年度においても城南バス駐車場及び大阪城公園駅前普通車駐車場、森ノ宮普通車駐車場の運営を行いました。新型コロナウイルス感染症による海外観光客激減でしたが、10月の外国人入国者数上限撤廃により、10月以降においては、韓国を中心とした多くの外国人旅行客にご来園いただきました。そのため、コロナ禍以降城南第2バス駐車場を臨時普通車駐車場として運用していましたが、桜の行楽シーズンへ向けて、バス駐車場として元へ戻しての通常運用を開始しました。普通車駐車場の駐車台数の減台や、桜の開花状況が早まることによる駐車場整理対策を行い、玉造筋、森ノ宮駅前交差点の渋滞対策を、大阪府警と連携の上実施いたしました。また人件費の高騰や物価高騰による資材高も影響もあり、周辺駐車場の相場を確認の上、普通車駐車場料金の値上げを実施いたしました。

令和4年度駐車場利用状況

(消費税別、千円以下四捨五入)

	森ノ宮普通車駐車場		大阪城公園駅前普通車駐車場		城南バス第1駐車場(バス)		城南バス第2駐車場(乗用車)	
	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)
4月	13,113	8,784	12,401	10,309	723	1,906	5,384	3,312
5月	9,955	7,434	10,772	9,538	565	1,954	3,742	2,618
6月	7,236	5,150	7,498	7,060	588	1,957	2,447	1,666
7月	7,583	5,217	7,287	6,778	383	1,314	2,269	1,524
8月	9,590	7,320	9,920	9,528	520	2,159	3,488	2,386
9月	8,393	5,880	7,944	7,430	970	3,496	2,573	1,707
10月	9,552	8,977	9,568	12,059	2,421	7,998	3,363	3,077
11月	10,157	9,197	10,427	11,714	4,098	13,598	3,880	3,417
12月	9,377	8,667	7,591	9,121	3,910	12,150	3,860	3,225
1月	8,057	7,096	7,551	8,459	2,730	8,106	3,514	2,732
2月	7,561	6,806	6,909	7,666	3,150	9,426	2,898	2,385
3月	16,036	13,294	15,482	15,602	3,904	11,555	1,879	6,909
合計	116,610	93,823	113,350	115,264	23,962	75,618	39,297	34,957

バス駐車場について

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度の前半は、観光客は回復せず、バス駐車場は低稼働の状況でした。しかしながら、学校団体(修学旅行、郊外学習等)が復活してきたこともあり、徐々に利用台数が増える傾向にありました。

10月以降については、海外からの旅行客のツアーが復活したことと、学校団体の利用が本格的に多くなってきたこともあり想定外の稼働状況となりました。そのため、今まで新型コロナウイルス感染症の影響により、城南第2バス駐車場を、臨時普通車駐車場として運用していましたが、令和5年3月にバス駐車場に戻しての運用を開始しました。

6. 大阪城音楽堂にかかる事業報告書

大阪城音楽堂は、新型コロナウイルス感染症の規制緩和に伴い、国や大阪府、大阪市の指針に準じ「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を緩和しながらの施設運営となりました。音楽イベント大幅再開の機運と、屋外で換気の良い会場である事も手伝って、前年度だけではなくコロナ前の平成30年度と比べても利用率、売上共に大きく超える月が続きました。

令和4年5月15日は、大阪城音楽堂が完成して40年を迎える日で、この時に、大阪城音楽堂開館40周年記念 大阪城天守閣復興90周年記念と題して、大阪城音楽堂フェスティバル「JAZZ & Heritage ~ジャズと豊臣の石垣~」を主催事業として開催しました。このイベントは、ジャズからロック、ポップス、河内音頭をテーマに、無料で多くの市民の方々に楽しんでいただきました。

令和5年3月10日には、「つどえ歴史人！れきしタビ塾 in 大阪城」を共同主催しました。このイベントは、ラジオ局、出版社と連携する歴史イベントで、音楽堂で行われた「大阪城と徳川家」をテーマのトークショーには大阪城天守閣館長も出演しました。

いずれのイベントでも「太閤なにわの夢募金」の告知に協力する公園内の連携イベントとなりました。

また、10月15~23日に開催された「大阪城夢祭」では、様々なジャンルのコンサート「LIVE GUMBO PARK」が9日間に渡って行われ、5,774人が参加しました。

	音楽堂利用回数 (準備・撤収含む)	音楽堂 利用コマ数	リハーサル室 利用回数(音楽 堂利用者含む)	リハーサル室 利用コマ数	音楽堂 来場者数
令和4年4月	12回	23コマ	10回	20コマ	8,030人
5月	14回	26コマ	13回	26コマ	11,374人
6月	12回	24コマ	11回	22コマ	8,206人
7月	15回	30コマ	14回	28コマ	11,971人
8月	15回	30コマ	12回	24コマ	6,908人
9月	14回	28コマ	14回	26コマ	12,064人
10月	19回	37コマ	19回	35コマ	11,974人
11月	12回	24コマ	10回	18コマ	6,840人
12月	7回	13コマ	6回	12コマ	3,519人
令和5年1月	0回	0コマ	2回	2コマ	0人

2月	1回	2コマ	1回	2コマ	365人
3月	17回	34コマ	17回	34コマ	9,631人
合 計	138回	271コマ	129回	249コマ	90,882人

* 利用コマ数は、日中1コマ、夜間1コマとし、同じ団体が終日利用した場合、2コマとして計算しています。

10月には、ラジオ局と大学による「都市の中での音の問題」をテーマとした実験が行われました。これは大阪城公園周辺での、音源からの距離による音量減衰調査を行い、今後の大坂城音楽堂周辺との騒音環境改善に向けた一助となりました。

7. 大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵にかかる事業報告書

大阪城西の丸庭園は大阪城公園の中でも歴史文化財を有する整備された有料庭園として、また市民の憩いの場として、今年度も多くの市民の方にご利用いただきました。まだ西の丸庭園を訪れたことの無い方に来園していただく為、魅力向上事業を複数計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、令和3年度末から予定していた観桜ナイターは3年ぶりの開催ならず、昼間のみの開園、飲食不可で今期は始まりました。その後、園内でイベントが順次再開され、11月下旬から2年ぶりに大阪城イルミナージュを、令和5年3月から4月で、4年ぶりに観桜ナイターを開催しました。西の丸庭園のご来場者数は下記の通りです。

また、大阪迎賓館は、平成28年5月から予約専用のレストランとして事業を開始、G20効果で認知度も高まり西の丸庭園の新たな魅力となりました。豊松庵の活用に関しては大阪迎賓館利用者にお茶会をご案内し、利用者の拡大につながりました。しかしながら、大阪迎賓館につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、前年度にあった営業時間や人数の制限はなくなりましたが、宴席あたりの平均人数の減少、また、企業関連の宴席の減少、レストラン営業時の収容人数の自主規制等から、本来の姿には戻っておりません。

西の丸庭園は、引き続き入口に消毒液を設置、手指の消毒をお願いしたうえ、三密をさけるよう説明パネルも入口に設置いたしました。また、令和4年4月の桜のお花見時期には、シートを敷いての飲食はご遠慮頂くよう案内しました。

昨期末より開始した、西の丸庭園閉園時間に限った、大阪迎賓館でお食事のお客様への、芝生上の席でのデザート提供オプションは好評につき継続。令和5年3月末には、豊松庵にて、一般来園者向けに抹茶とお菓子を提供する日を設け、市民ならびに観光客の利用機会を新たに創出しました。（魅力向上事業計画書承認済）

1月18日から2月16日まで実施した西の丸庭園利用者アンケートに165件の回答がありました。西の丸庭園の管理運営について、満足が87件（52.7%）やや満足が64件（38.8%）と合わせて151件（91.5%）が満足との回答でした。大阪城イルミナージュ開催期間中にもかかわらず、イルミネーションへの否定的なご意見は2件、見えるのが残念が1件と少なく、冬のイベントとしてお客様にご理解を頂けていると感じました。

月	西の丸庭園	豊松庵
令和4年	4月	24,864人
	5月	12,875人
	6月	2,878人
	7月	2,857人
	8月	2,412人
	9月	4,567人
	10月	40,310人
	11月	13,555人
	12月	4,482人
令和5	1月	2,948人

年	2月	4,267人	7件
	3月	54,284人	13件
合計		170,099人	122件

(有料入園 133,856人、無料入園 36,243人)

令和4年度実施 西の丸庭園 集客事業

PMO主催事業

・櫓特別公開 2022-2023 (西の丸振替分)	4月1日～5月8日 7月16日～8月28日 9月28日～11月27日 3月18日～3月31日	15,808人	土日祝のみ
・天守閣90周年×赤ちゃん本舗 大阪城でハイハイレース	5月15日	180人	
・謎解きゲーム (第9弾:徳川家の威信を見せよ)	11月18日～3月31日	1,237人	

迎賓館利用者

見学・打合せ入園含む	4月1日～3月31日	12,186人	
------------	------------	---------	--

その他

大阪城夢祭 チリンバイバス	10月15日・16日	2,255人
大阪城夢祭 関西ジャニーズJr DREAM LIVE2022	10月22・23日	30,958人
ハウスファミリーウォーク	10月29日	499人
OSAKAシティウォーク	12月18日	80人

令和4年度大阪城西の丸庭園、豊松庵、迎賓館、収入

無料入園者数 19,114人

項目	区分	積算内訳	合計金額	
			税込	税抜
西の丸庭園 運営事業	入園料 収入	・一般(有料)	25,316人	5,017,560円
		・一般(周遊バス)	6,283人	811,999円
		・一般(アソビ'ユ-) 未入園分		34,382円

	・企画イベント(有料)	84,324 人	20,143,980 円	18,312,722 円
	・企画イベント(周遊バス)	5,747 人	1,235,780 円	1,123,440 円
	・迎賓館利用者収入	12,186 人	2,229,170 円	2,026,521 円
	翌期繰越分		-88,800 円	-80,727 円
	合計	133,856 人	29,384,071 円	26,715,950 円
	西の丸運営事業 合計		29,384,071 円	26,715,950 円
豊松庵	使用料(空調使用料含む)	122 件	3,930,500 円	3,573,196 円
	呈茶サービス	4 日間	351 人	17,556 円
大阪迎賓館	使用料 施設整備協力金含む	301 件	11,119 人	45,017,786 円
露店系催事 売上	観桜ナイター期間 ケータリングカー出店	3 月 24 日 ~ 31 日		268,271 円
		合計	78,618,184 円	71,474,250 円

無料入園者数 36,243 人

令和 4 年度大阪迎賓館売上実績

月	件数	人数	売上(税抜)
令和 4 年	4 月	29 件	1,021 人
	5 月	29 件	1,149 人
	6 月	26 件	921 人
	7 月	21 件	925 人
	8 月	22 件	470 人
	9 月	30 件	1,474 人
	10 月	19 件	712 人
	11 月	32 件	1,035 人
令和 5 年	12 月	21 件	740 人
	1 月	19 件	617 人
	2 月	20 件	858 人
3 月		33 件	1,206 人
合計		301 件	11,119 人
			638,504,348

8 . 大阪城野球場にかかる事業報告書

大阪城野球場は、コロナの影響を受けながらも、令和4年度も多くのご利用をいただきました。

予約窓口業務

大阪市が運営する会員制の施設予約システム(オーパスシステム)上で利用予約と、料金の支払いが完結しますが、会員でなくとも大阪市に在住、在勤、在学の方は利用可能であり、その人たち向けの窓口業務を行っています。令和4年度は、一般利用件数(956件)のうち、窓口直接受付けは(301件)で、およそ31%となっています。

使用状況の確認と維持

新型コロナウイルス感染拡大防止に係る規制の緩和により昨年のような供用中止の事態は無く、又YATAIフェス等の毎年恒例の大型イベント利用も復活しました。10月開催の大坂城夢祭では長期に渡る野球場利用により件数に大きく影響しております。一般利用の中では新型コロナウイルス感染拡大防止を理由としたキャンセルを昨年から引き続き受付けております。

<過去の利用状況との比較>

(単位:利用コマ数)

	令和3年度			令和4年度		
	一般利用	整備・工事	小計	一般利用	整備・工事	小計
4月	47	0	47	62	3	65
5月	0	0	0	84	0	84
6月	26	0	26	83	4	87
7月	71	5	76	84	12	96
8月	56	0	56	79	5	84
9月	50	13	63	108	0	108
10月	70	8	78	146	9	155
11月	62	0	62	60	2	62
12月	57	0	57	55	0	55
1月	51	0	51	43	0	43
2月	60	0	60	72	0	72
3月	65	0	65	80	0	80
合計	615	26	641	956	35	991

9 . JO - TERRACE OSAKA にかかる事業報告書

JO-TERRACE OSAKA の事業は、飲食店舗 17 店舗 物販店舗 3 店舗 ランナーサポート施設 1 店舗 フォトスタジオ 1 店舗 レストラン・ブライダル施設 1 店舗 合計 23 店舗で運営を行って参りました。(令和 5 年 3 月末現在) 空き区画は 6 区画ありましたが内 3 区画は令和 4 年度中にオープンし、2 区画は令和 5 年度早々にオープン予定で進行しています。テナント誘致に関しては残り一区画のみとなりました。令和 2 年 11 月より開始した大阪城オンラインショップ(EC ショップ) は小商いではありますが現地に訪れる事の出来ない方々への購入手段としてだけではなく、大阪城公園の情報発信の役割として徐々に効果を發揮してきており今後も集客の向上に期待しております。公園内施設等や周辺地域との連携については、JO-TERRACE OSAKA の店舗との開業 5 周年イベントやコラボ企画等を実施することで利用者の増大が出来ました。また園内交通システムと店舗とのコラボ企画により双方の認知度向上や回遊性の向上にもつなげることができました。今後も園内利用者の利便性向上のために継続実施を行ってまいります。

令和 4 年度の店舗売上・施設利用者数は下記の通りです。

令和 4 年度 JO-TERRACE OSAKA 売上・利用状況 (消費税別)

	売上	利用者(人)	備考
令和 4 年 4 月	222,097,249 円	97,016	
令和 4 年 5 月	249,606,835 円	93,710	
令和 4 年 6 月	184,105,942 円	74,404	F テラス 101 ・ F テラス 105 新規オープン
令和 4 年 7 月	209,996,992 円	72,513	E テラス 103 新規オープン
令和 4 年 8 月	196,403,154 円	82,629	
令和 4 年 9 月	194,247,180 円	67772	
令和 4 年 10 月	257,209,568 円	99,490	
令和 4 年 11 月	256,130,355 円	97,425	
令和 4 年 12 月	211,573,219 円	81,499	F テラス 202 区画撤退
令和 5 年 1 月	196,446,459 円	82,645	
令和 5 年 2 月	212,507,344 円	88,429	
令和 5 年 3 月	289,268,176 円	138,410	
令和 4 年度合計	2,679,592,473 円	1,075,942	

利用者数は各店舗レシート客数になります。

JO-TERRACE OSAKA 運営状況

施設利用状況は、上期はコロナ感染症対応の余波が残っている中でのスタートであったが、施設内の婚礼施設をはじめ、近隣施設の大坂城ホールでのイベントが順調に開催されることにより JO-TERRACE 各施設利用状況も大きく改善されていきました。下期に入りますとインバウンドの効果もあり JO-TERRACE エリアへの来場者数は更に増え、全国旅行支援クーポンや大阪市の地域クーポンの後押しもあり、売上高・利用者数共コロナ禍前の 2018 年度実績を毎月上回る状況となりました。

令和 4 年度 JO-TERRACE OSAKA 収入

(消費税別)

関係店舗	項目	金額
JO-TERRACE OSAKA (A ~ F テラス) 22 店舗	使用料等	180,928,449 円
JO-TERRACE OSAKA (G テラス) 1 店舗	使用料等	76,296,148 円
直営オフィシャルショップ	売上原価益	25,753,001 円
主催イベント収入(5 周年夏祭り出店料)	出店料	79,700 円
収入合計		283,057,298 円

10 . MIRAIZA OSAKA-J0 にかかる事業報告書

旧第四師団司令部庁舎をリノベーションし、平成 29 年 10 月に新たな複合施設として誕生した「MIRAIZA OSAKA-J0」。1 階にカフェとお土産物ショップ、2 階 3 階にレストラン、屋上には、眺望の美しいテラスレストランを開設しています。また、玄関口に観光情報を発信するインフォメーションを設置し、1 階南端には大阪城公園の歴史を解説した展示エリアを設けて、本丸エリアを訪れる人々へ情報を提供しています。

令和 4 年度も、上期は新型コロナウイルス感染の影響が続き、MIRAIZA OSAKA-J0 の入館者数もなかなか戻らない状況が続きました。各店舗は、感染対策に努めながら、国内のお客様への需要を喚起する催事を企画し、メニューの工夫を続けるなどの努力を積み重ねていました。

一方、屋上のテラスレストランは今年度も、コロナ禍でも需要は多く、予約は好調でした。大阪城公園の名所の一つとして、新しい層のお客様へアプローチし、知名度を上げています。

経済活動を再開していくこうとする世界の動向に合わせ、秋には国内も再開機運が徐々に高まつていきました。政府・行政の「旅行割」等の施策により、下期になり、まず国内観光客が増え始めました。水際対策の緩和が段階的に行われ、外国人観光客の姿も、徐々に増えて行きました。

10 月には、天守閣 90 周年を記念するイベントの最後を飾る「大阪城夢祭」が実施され、改めて大阪城に注目が集まりました。

MIRAIZA OSAKA-J0 の懸案の一つであった地下の施設として、「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」の招致に成功し、12 月にオープンしました。

令和 5 年に入り、インバウンドの数は増加していました。2 月と 3 月は「大阪城春祭り」と銘打ち、梅や桜を楽しむお花見の機運を高めました。桜のお花見には、コロナ前と変わらぬ大勢の人々が公園を訪れ、ようやく賑わいが戻ってきつつあります。

運営状況

レストラン & カフェ

1 階には、喫茶・軽食を提供するカフェと、たこ焼きをメインにした飲食店を配置。2 階には、近代建築を生かしモダンな内装の中で、ランチやディナーをお楽しみいただくことができるレストランを配置しています。3 階のレストランは、コロナ禍以降休止しています。

観光客が激減し、大きく売り上げを落としたなか、各店舗は地元や近隣のお客様に楽しんでいただけるようなメニューに変更するなど工夫を重ねていました。下期になり、外国人観光客が徐々に増えはじめ、売り上げは徐々に回復していました。

歴史的な近代建築というロケーションを活かした婚礼事業は、経営努力で受注数を大幅に回復していました。スタッフのサービスの評価は高く、感染対策を十分に施し、婚礼規模は縮小傾向の状況にて通常通り営業を行っています。

一方、バンケットルームを利用した大きな宴会やパーティーはほとんど行われませんでした。一般企業では、宴会自粛のルールはまだ緩和されていないところが多く、政府の指針に伴うルールの更新が待たれます。

お土産物販売

1階に「本陣」「忍屋」という2店舗が営業しています。コロナ禍では、ターゲットを国内観光客・近隣からの来園者に変え、大阪らしい土産物、日本的心を伝える和雑貨などに加え、マスク等の日常品や人気アニメのキャラクター関連商品を増強する等、さまざまな工夫・努力を重ねています。

「本陣」では、春から半年間、人気アニメーション「名探偵コナン」のキャラクターの特設売場の催事を展開し、多くの方にご利用いただきました。新たなお客様を MIRAIZA OSAKA-J0 に呼び込むことに成功しました。

秋以降は、徐々に増え始めたインバウンドの観光客に合わせ、商品の構成を変更しています。小まめな努力を積み重ね、売上は徐々に回復しています。

インフォメーション

1階ロビーの観光インフォメーションでは、大阪城公園の情報をはじめとし、大阪観光のお手伝いもできるよう幅広い情報を提供しています。天守閣のインフォメーションや J0-TERRACE OSAKA、パークセンターとも連携し、公園内の回遊性の向上を図っています。

コロナ禍でも、訪れる方々にとっての手助けになるよう努め、サービスの質を維持してきました。下期以降、徐々に増えてきたインバウンドのお客様に対しても、人員を整えながら、これまで通りに対応しています。

歴史情報等の発信

1階南端に設置した展示室「特別史跡・大坂城跡」は、大阪城公園の歴史と公園各所の見どころを解説・展示したエリアで、オープン以来、多くの来場者の方にご覧いただいています。

今年度も国内旅行者や近隣の方々がじっくりとお楽しみいただいている姿が多く見受けられました。感染対策を行いながら、コロナ禍でも展示室の開放につとめています。

展示室の隣の休憩エリアには、天守閣 90 周年の最後を飾った大型イベント「大阪城夢祭」の記念モニュメントの展示をイベント終了後に始めました。オープニングセレモニーに出演された方々のメッセージの寄せ書きが装飾されており、出演者のファンらが、本丸エリアを訪ねた際に立ち寄るスポットとなっています。

体験施設

地下 1 階の南側に、12 月から新たな施設として「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」をオープンしました。海洋堂は、大阪のものづくりの代表する企業の一つで、フィギュアの精巧さや造形センスは世界屈指の水準を誇り、そのブランド力は高く評価されています。日本のポップカルチャーを牽引してきた実績から、今後は、国内にとどまらず、インバウンドを含めた観光客の集客に期待ができます。

北側に、日本殺陣道協会による「殺陣」の体験施設については、着物の着付けや消毒など、感染に留意すべき点が多く、年度を通して休業しました。経営や、運営してきたスタッフの体制の見直しが必要であるため、令和5年度も、当面の間休業する予定です。

令和4年度 MIRAIZA OSAKA-JO 各店舗売上 および PMO収入

消費税別（単位：千円）

月	物販 (本陣・忍屋)	軽食 (タリーズ・利休)	レストラン (T L O)	ウエディング パンケット	地下施設 海洋堂 殺陣	合計
4	18,677	8,632	16,973	88,254	0	132,536
5	19,087	8,296	16,922	151,976	0	196,281
6	13,969	4,908	13,587	112,318	0	144,782
7	21,701	6,005	15,872	71,408	0	114,986
8	19,827	8,155	18,110	51,100	0	97,192
9	14,052	5,620	14,260	101,716	0	135,648
10	26,985	9,356	19,555	104,219	0	160,115
11	34,566	12,650	15,994	111,136	0	174,346
12	41,115	13,435	12,095	73,476	4,891	145,012
1	37,335	13,030	5,802	27,115	5,768	89,050
2	36,114	13,047	7,428	82,505	5,641	144,735
3	92,135	22,283	25,654	89,529	11,659	241,260
合計	375,563	125,417	182,252	1,064,752	27,959	1,775,943

関係店舗	項目	PMO 収入（円）
MIRAIZA OSAKA-JO 5 店舗	使用料・共益費他	239,183,259 円
自販機販売手数料	売上	1,181,823 円
収入合計		240,365,082 円

MIRAIZA OSAKA-JO は、大阪城天守閣前という絶好の位置にあるがために、観光需要の恩恵を受けてきました。その分、新型コロナウイルス感染拡大やそれに伴う行動制限に、大きな影響を受けました。令和4年度の下期に入り、「ウィズコロナ」の生活様式は定着し、行動制限の緩和が少しづつ始まり、コロナ前の状況に近づきつつあります。

令和5年度は、新たな局面に入っていくと考えられ、この3年間で学んだ対策を活かし、各店舗・テナントと協力しながら、着実に賑わいを取り戻していきたいと考えます。

11. 森ノ宮噴水エリアにかかる事業報告書

森ノ宮噴水エリアはコロナ禍においても他のエリアに比べて比較的多くの来園者が見られ、休日には家族連れを中心にぎわう日も多くありました。年度当初から昨年に比べ多くのお客様にお越しいただき、ボタニカルショーケース（ガーデン）を中心とした芝生エリアでくつろぐお客様が見られました。魅力向上事業により整備したローソン、アールベイカー、スターバックス、ボーネルンドプレイヴィルは、昨年に比べ開業当初とまではいませんがお客様が戻りつつあり、すべての店舗において売上・客数ともに好調に推移しました。ランナーや散歩に来られた近隣住民をはじめ、海外観光客も多く来園され、テイクアウトを利用して芝生エリアや噴水周辺で過ごされるお客様が見られました。今後も地域住民の憩いの場として、また海外観光客の大坂城公園玄関口として、皆様にとってより良いエリアづくりをしてまいります。

また、当初計画していました、夜の回遊性の向上については、新型コロナウイルス感染拡大の施策の方向性が不透明なところもあり、実施については見合わせました。

		内訳（税別）	備考
収入合計（A）		32,952,000 円	ローソン除く
項目	委託運営収入(施設使用料)	32,952,000 円	
支出合計（B）		5,030,938 円	
項目	管理委託費等	2,244,600 円	
	減価償却費	662,644 円	
	共通費	2,123,694 円	
収支（A） - （B）		27,921,062 円	

12.COOL JAPAN PARK OSAKAにかかる事業報告書

令和4年度は、施設の得意ジャンルを目指す2次元の漫画・アニメ・ゲームを原作とする3次元の舞台いわゆる「2.5次元」の作品やダンス関係の公演も増えてきました。また、新たな施設の取り組みとしてサッカーのW杯、野球のWBCなどの試合中継をホールで観戦する、いわゆる「パブリック・ビューイング」の企画を新たにスタートし、好評となりました。またの最先端技術とダンスパフォーマンスの融合イベント「Rhizomatiks × ELEVENPLAY × Kyle McDonald」、劇団そとばこまちの「大坂夏の陣」「COOL文楽SHOW」など大阪文化芸術創出プログラムの公演も実施されました。

今年度は、WWホール 146,250人、TTホール 107,520人、SSホール 77,215人と昨年比135%の合計330,985人の動員となりました。

	WWホール	TTホール	SSホール	総入場者数
令和4年 4月	7,160	9,520	5,740	22,420
5月	13,320	4,580	6,640	24,540
6月	6,320	9,910	5,160	21,390
7月	4,350	9,300	5,710	19,360
8月	20,530	14,110	7,550	42,190
9月	9,930	6,160	6,465	22,555
10月	18,330	8,610	5,680	32,620
11月	17,570	12,730	7,120	37,420
12月	8,880	10,770	6,360	26,010
令和5年 1月	12,240	4,140	6,450	22,830
2月	12,680	6,930	8,030	27,640
3月	14,940	10,760	6,310	32,010
合 計	146,250	107,520	77,215	330,985

(単位 人)

13. 園内交通システムの運行にかかる事業報告書

園内交通システムは昨年度に引き続き、来園者の利便性と周遊性向上のためロードトレインとエレクトリックカーでの運行を行いました。今年度については、9月に料金改定・クラシックカーの導入・エレクトリックカーのコース変更の実施、また10月の海外からの入国制限撤廃等により外国人の利用が増え、年間乗客数は昨年度比でロードトレイン260%増、エレクトリックカー582%増となりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大以前(平成30年度)と比較しますと乗客数合計は46%となり、まだ約半分程度の回復に留まり厳しい状況となりました。

運行については、安全大会を2ヶ月ごとに開催し、乗客や来園者に対する安心安全への取り組みや接遇教育、スタッフ同士の意見交換などを実施し、課題の改善に努めました。

税抜

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	金額	人数										
森J宮駅	1,637,636	6,464	1,613,909	5,847	773,273	2,830	947,091	3,390	1,503,727	5,580	1,024,909	3,201
JO-TERRACE前駅	1,105,364	4,637	1,069,818	4,040	591,091	2,250	962,091	3,499	1,510,182	5,745	835,273	2,579
極楽橋駅	899,455	4,235	681,364	3,057	336,364	1,535	594,091	2,552	1,143,909	4,852	1,041,636	3,392
豊國神社前駅	17,000	73	64,545	287	24,455	115	0	0	0	0	0	0
手売り合計	-31,091	0	22,545	0	13,545	0	-13,909	0	-29,455	0	-8,364	0
小計	3,628,364	15,409	3,452,182	13,231	1,738,727	6,730	2,489,364	9,441	4,128,364	16,177	2,893,455	9,172
エレック1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エレック2号	210,182	1,527	124,000	811	193,091	1,178	445,182	2,816	425,364	2,622	94,636	366
エレック3号	0	0	0	0	18,727	128	0	0	0	0	0	0
エレック4号	227,455	1,516	517,091	3,202	278,545	1,769	642,727	4,107	786,091	4,934	588,273	2,416
エレック5号	424,818	2,898	352,000	2,330	258,909	1,633	510,909	3,326	729,182	4,633	578,091	0
エレック6号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,272
Jクラシック1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	490,909	1,894
Jクラシック2号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	177,000	700
小計	862,455	5,941	993,091	6,343	749,273	4,708	1,598,818	10,249	1,940,636	12,189	1,928,909	7,648
合計	4,490,818	21,350	4,445,273	19,574	2,488,000	11,438	4,088,182	19,690	6,069,000	28,366	4,822,364	16,820

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数
森J宮駅	1,522,909	4,885	2,709,091	8,598	2,786,182	8,480	2,862,909	8,738	2,324,364	7,166	4,381,182	13,981
JO-TERRACE前駅	1,155,818	3,666	1,710,000	5,631	1,258,000	4,022	1,074,000	3,374	1,201,818	3,825	2,427,273	8,073
極楽橋駅	1,371,364	4,551	2,377,818	7,920	1,978,000	6,295	1,976,727	6,192	1,986,364	6,334	4,211,091	14,059
豊國神社前駅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手売り合計	46,364	0	110,000	0	-12,000	0	-5,091	0	4,909	0	-31,636	0
小計	4,096,455	13,102	6,906,909	22,149	6,010,182	18,797	5,908,545	18,304	5,517,455	17,325	10,987,909	36,113
エレック1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エレック2号	0	0	185,364	691	247,182	930	668,909	2,603	212,273	811	64,727	248
エレック3号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エレック4号	655,182	2,745	1,019,818	4,122	786,818	3,103	608,636	2,397	977,727	3,669	1,402,455	5,406
エレック5号	757,364	3,043	996,000	3,844	915,091	3,489	925,455	3,480	939,636	3,598	1,450,273	5,751
エレック6号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,194,182	4,804
Jクラシック1号	541,000	2,197	397,727	1,606	493,000	1,939	815,818	3,177	579,818	2,273	519,455	2,096
Jクラシック2号	646,545	2,612	939,545	3,741	674,091	2,675	1,075,818	4,210	325,727	1,300	690,182	2,717
小計	2,600,091	10,597	3,538,455	14,004	3,116,182	12,136	4,094,636	15,867	3,035,182	11,651	5,321,273	21,022
合計	6,696,545	23,699	10,445,364	36,153	9,126,364	30,933	10,003,182	34,171	8,552,636	28,976	16,309,182	57,135

金額	人数
ロードトレイン	57,757,909
エレクトリックカー	29,779,000
合計	87,536,909
	328,305

次年度に向けて

利用客数増加に応えるべく、新型車両の導入や運行台数・コース・駅の見直し等を検討して参ります。

14. 施設・公園管理にかかる事業報告書

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は下期には回復傾向になり、来園者も少しずつ増えてきており、各施設及び園内の警備・清掃について、業務実施体制・頻度を検討しながら品質を担保しつつ対応を行いました。

近年、園内埋設給水配管の経年劣化による漏水が発生しており、昨年度に引き続き日常点検において早期発見に努め、迅速に修繕を実施しました。

今後も実施計画に沿って日常点検及び定期点検を行い、その際に発見した不具合については大阪市公共施設マネジメント基本方針に準じた修繕を実施するとともに、大阪市にて計画・実施される改修・整備工事を確認しながら、計画的に改修・修繕を進めて参ります。

年間・月間作業実績

関係法令および各施設の維持管理の水準を遵守し、作成した年間・月間維持管理計画に基づき実施しました。

作業の計画・実績については、月例のPMO事業モニタリング会議にて報告し、承認を得たうえで進めて参りました。なお、各施設の主な作業実績・予定をワンペーパーにまとめた資料を作成し、会議での報告方法の改善を図りました。

今後は、引き続き各施設・設備の適正な作業実施時期について検証し、作業計画を策定・見直して参ります。

日常点検及び定期点検

公園利用者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて巡回を実施し、施設及び設備の不具合箇所や不適正利用の早期発見に努めました。公園内の園路について、経年劣化や根上がりによる不陸箇所に対して、随時補修を行い来園者への安全に努めました。広範囲で劣化している園路もあるため、大規模な改修に向けて大阪市と連携していきます。

定期点検について、年2回実施し、点検時に発見した不具合箇所の整理及び報告書を作成しました。

清掃

園内清掃に関しては常駐する清掃業者の責任者との連絡を密にし、放置ごみの速やかな回収及び日々の清掃状況の確認・指導を行わせることで公園の美化に努めました。

公園トイレの清掃については、消臭効果に優れた洗剤を継続的に使用、来園者が増えてきたことに伴い、便器の異物つまりも多く発生しましたが、通管作業等を迅速に対応致しました。また各トイレ内及び自販機周りはゴミが多くなる傾向がありますが、早朝からゴミ回収を行い、美化向上に努めました。

園内のボランティア清掃は、新型コロナウイルスの感染拡大の観点からお問い合わせ・受付時に注意喚起を行いながら受け入れを行い、市民と一体となった公園美化の推進を図って参りました。

今後も引き続き、来園者の利用状況・汚損状況を確認しながら、業務実施体制・頻度等の見直し、必要により特別清掃を計画・実施し、美化及び品質向上に努めて参ります。

警備

巡回警備については公園内を大きく3つのエリアに分け巡回を行い、不適切な公園利用及び明らかにその恐れがあると認められる者を発見した際には直ちに注意・制止し、適正かつ安全な利用を行うよう指導しました。（釣り、スケートボード、電動キックボード等の危険行為、犬のリード外し、ドローン飛行、楽器演奏、ビラ配布、無許可営業、他の公園利用者に迷惑となるような長時間場所を占用する行為等）

昨年度に引き続き、魚釣りに対して啓発看板の更新及び釣り人への注意と警告ビラの配布対応、園路を幅広く使用したスケートボードの注意を、休日・夜間を含め巡回を強化しました。

事件・事故が発生した際には直ちに現場に駆け付け、現場の保存と被害の拡大防止に努めるとともに、大阪市に速やかに報告しました。

放置自転車・ホームレス対策

公園内の放置自転車対策として、日々の巡回時に確認・警告札の貼付を行い、年間で44台の放置自転車を園内移動・保管し、大阪市に報告しました。

ホームレス対策としては、日々の巡回警備において状況を確認するとともに、実態調査・ヒアリングを実施し、都度大阪市に報告・共有しました。

「公園猫適正管理推進サポーター制度」にかかる対応ほか

公園猫適正管理推進サポーターからの報告書等の提出があった場合は受付を行い、大阪市へ適切に引き継ぎました。動物の愛護及び管理に関する法律に基づき動物の遺棄・虐待・身勝手な給餌行為（置き餌、撒き餌など）の取り締まりを行うとともに、これらの行為を行わせないよう注意喚起を行い、公園利用者への啓発に努めました。

バーベキュー対策

平成29年末より実施したBBQの全面有料化により、無許可のBBQ事業者による長時間の場所取りをしての営業、大量に発生する放置ごみの問題がほぼ解消されましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による自粛ムードの中において、令和4年の春はBBQは全面的に禁止いたしました。令和5年は、新型コロナウイルスの感染拡大も落ち着いてきていたこともあり、3月下旬より4年ぶりに記念樹の森にて、BBQの全面有料化を再開しました。桜の開花状況も早かったこともあり花見シーズンには巡回警備による火気使用の警戒強化、声掛けを行いました。

光熱水使用実績

年間の光熱水（電気・水道・ガス）使用量のうち電気使用量について、昨年度までは新型コロナウイルスの感染拡大による来園者の減及び施設の臨時休館・テナントの休業等に伴い、減少傾向にありました。令和4年度は来園者も回復傾向となり、昨年度と比較して増加しました。

(令和2年度：5,821 MWh、令和3年度：5,643 MWh、令和4年度：7,560MWh) 今後は、引き続き照明の点灯時間の最適化を検討し、使用量の削減に努めて参ります。

水道使用量に関しては、昨年度までは来園者の減及び施設の臨時休館・テナントの休業等に伴い、減少傾向にありましたが、令和4年度は来園者も回復傾向に伴うトイレ等の使用増加に伴い、昨年度と比較して増加しました。(令和2年度：89,497 m³、令和3年度：83,498 m³、令和4年度：90,800 m³)

修繕実績

点検等の結果、異常を発見した施設及び設備は危険箇所の安全対策を行うとともに、速やかに手配を行い早期復旧に努めました。簡易な補修・修繕については内製化により、早期復旧及び費用削減を図りました。作業の実施にあたっては、危険防止のための作業エリアをバリケード等で囲い、公園利用者及び作業員の安全対策を講じました。(令和2年度：81件-1,670万円、令和3年度：51件-2,019万円、令和4年度：50件-3,100万円／税込)

公園内トイレの各汚水槽水中ポンプについて、経年劣化による故障に伴い、交換を実施しました。引き続き故障・劣化したポンプについては、大阪市にて計画・実施される改修・整備工事を確認しながら、計画的に修繕を検討していきます。

廃棄物実績

昨年度までは新型コロナウイルスの感染拡大による来園者の減及び施設の臨時休館・テナントの休業等に伴い、減少傾向にありましたが、令和4年度は来園者も回復傾向となり、公園・各施設とも昨年度と比較して増加しました。また、公園内にはゴミ箱を設置せず、ごみの持ち帰りの呼び掛けを行いました。

今後も、引き続き公園の美化を目的としたごみ持ち帰り等の啓蒙活動を推進して参ります。

要望・苦情

令和4年度は70件の要望・苦情を受け付けました。公園利用者、市民等より頂戴した要望・苦情は誠意をもって対応し、措置が必要なものに対しては原因究明と不具合解消に向けて取り組みました。

車両通行許可

令和4年度は9500台分の車両通行許可を発行しました。通行許可にあたっては常に停止できる速度(最徐行)での走行や重量基準(積荷と合わせて8t以下)などを遵守し、園内の安全確保に努めるよう指導しました。

占用許可の窓口としての対応業務

占用許可の対応窓口としてイベントの日程調整や安全管理等を主催者側と打ち合わせをしました。

行為許可

令和4年度の行為許可実績は1,082件 10,434,108円(税抜)となりました。

検討課題等

園地内の埋設給水管の老朽化及び木の根による圧迫等で配管からの漏水が多々発生しております。そのため、毎月の水道量を確認し、増加が見られる系統に対して迅速な調査により漏水箇所を特定し、修繕等の対応に努めます。また、大雨時に園路で雨水がたまる箇所があるため、枯葉や土による集水枡の詰まりに対しての集水枡、側溝の清掃を引き続き計画的に実施致します。根本的な対策としての排水管等の設備改修については大阪市へ予算要求を行って参ります。

15.植栽管理にかかる事業報告書

来園者に対し、気持ち良く安全な公園の緑・草花景観を提供するために大阪城公園事務所と適宜打合せを行い、経験、知恵を頂きながら緑地管理を計画し、前年度は来園者及び大阪市から一定の評価を受けることが出来ました。今年度は、特に著名な造園家にご指導頂き、作業者の技術向上を試みたサクラ、ウメ、モモの管理方法(剪定、施肥、灌水等)によって樹勢回復、花数の増加が見られたと考えます。

次の5年間評価を見据えて更に施肥の量を増加させ、剪定などの施工方法を最適化させることで顧客満足の向上を目指しました。

昨年度に引き続き石垣、濠など大阪城公園特有の施設に対し格別の注意を払い管理を行いました。特に危険な枯れ枝、掛け枝について発見の都度対応、サクラの時期の前に集中的に撤去致しました。事業開始時より行っている剪定枝のチップ化は、一部敷き均し以外の有効利用を引き続き行っており植物発生材は剪定枝に落ち葉、刈り草を混ぜながら破碎しチップ化、熟成する事で活性堆肥とし、園内に敷きならす事で草抑え・土壤の膨軟化を促す事が出来ました。

事業計画に対して

(1)留意事項

実施にあたり、関係法令等を遵守するとともに、仕様書に準じて年間・月間維持管理計画を作成し、モニタリング会議で大阪市の承認を得たうえで、適切な時期・方法により行いました。

業務の実施にあたり来園者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて園内巡視・日常点検を行い、枯枝などの不具合等を発見した場合、適切かつ迅速に対応し、適正な公園利用、維持管理、安全対策に反映させました。しかし樹木個体が枯死した樹木や植栽は、優先順位を付けて対応致しました。

作業にあたっては、危険防止の為作業エリアをカラーコーン、コーンバー、バリケード等で囲い、「作業中・立入禁止」であることを明示し、必要に応じ交通誘導員等を配置し安全対策につとめました。

今年度も植栽管理において、徹底した安全管理をすることで第三者事故を含めた事故発生0件を達成する事が出来ました。

剪定枝葉等の運搬にあたっては、飛散防止対策を講ずると共に過積載防止及び関係法令を遵守致しました。

園内管理車両は公園利用者に十分注意し、最徐行にて走行しました。
引き続き園内接触事故0件を目指します。

管理対象植物の増数、撤去により減数が発生したものを「公園樹木増減表」で管理しまし

た。

樹木管理にあたっては常に公園内の見通しを確保するために低木を部分的に1mの高さに切り下げる等の作業を行い、景観の向上、事故や犯罪等の発生の抑制に努めました。大きくなり過ぎたヒラドツツジ等の低木は徐々に切り下げ適正な高さの管理を目指します。

危険木、枯枝、掛かり枝の早期発見に努め、迅速かつ適切に除去して枝等の落下事故等の発生予防に努めました。また回収、運搬の際には積荷の飛散防止、荷台からの枝のはみだしに注意し、事故の発生予防に努めました。

当該公園に植栽されたサクラ、ウメ、モモ、マツ等植物の特性を踏まえ、灌水、剪定、施肥等植物の良好な生育に必要な作業を、適切な時期に決定した方法で細心の注意をもって作業にあたりました。

植物の残材処理については、所定の場所に集積しました。廃棄物の処理及び清掃に関する法律など、関係法令を遵守し、適切に保管・処分を行いました。なお、剪定枝等の処分について、大阪市建設局と協議のうえチップ(活性堆肥)化など、環境に配慮した処分に努めました。

(2) 管理の水準

剪定（高木）

- 専門技術者を講師に招き、指導を受けた方法で樹種特性や樹勢に応じて剪定の必要性や度合いを見極め、適切な時期と方法で剪定を行いました。
- 自然樹形仕上げを踏襲、基準とし、骨格枝を更新するなどの方法を活用して樹形を維持しました。
- マツの剪定においては、著名な造園家に指導を頂き、景観のレベルアップを図りました。
- ウメ、モモ、アジサイ、フジなど花木類の剪定においては有識者の指導を受け花芽の分化時期や着蕾位置に注意し、良好な開花を促す事が出来ました。
- 樹種に応じて枯枝の除去や混みあった枝等の枝抜き（間引き）作業などを行いました。
- 並木等、園路や広場など利用が多い場所は、特に落枝等の危険性を除去するとともに、景観面に配慮し、枯枝の除去及び枝抜きなどを適切に行いました。
- 高所作業の災害発生を防止するため、手順書の作成等必要な安全対策を講じ、現場での作業を行いました。

刈り込み（中低木）

- 低木類が大きく育ち、園路へのみ出しによる通行障害や見通し不良など不具合があったため、部分的に大きく切り詰める作業を実施しました。
- 西ノ丸庭園のヒラドツツジ等樹高を下げきれていらない部分が見られる為、徐々に下げていく方法を講じます。
- 密生箇所を刈り透かし、刈地原形を考慮しつつ、年間を通して美観を損ねないよう適切に

刈り込みました。

- ・美観を維持する為、主幹園路や掘沿いの刈り込みは連続性をもった景観保持に留意し、エリアごとに完成させてから、次のエリアに移りました。
- ・道路際や園路際で通行障害となる箇所及び施設等との隣接地においては、安全等に配慮し、刈り込みを適宜行いました。
- ・次期の開花を考え、生垣は適切な時期に樹形の整正を行うための刈り込みを行いました。
- ・花木類を刈りこむ場合は、花芽の分化時期と着蕾位置に注意して行い、開花させることができました。
- ・刈り込みの際は、植栽地内及び周辺の除草も併せて行い、ヤブガラシなどツル性の雑草については、出来る限り根から抜き取り除去しました。

枯木撤去

- ・枯木の有無を日常的・定期的に点検し、早期発見と撤去に努め、倒木による事故等を未然に防ぎました。また作業にあたっては安全な作業領域を十分に確保し、事故等を未然に防止しました。
- ・枯損樹木の一覧表を作成し、順次除去を行っております。令和4年度は26本の枯損樹木の撤去を行いました。
- ・樹木撤去については、原則地切りしております。地切りにあたっては、来園者が躊躇しないよう地表面での切除に心掛け、出来ない場合は土をかぶせる事で段差を無くしました。
- ・抜根は根返り倒木したもの、史跡に影響のないもので実施しました。史跡エリアで抜根が出来ない場合は、地中切断または地際での伐採を行いました。
- ・根または幹の一部を存置する場合は、事故が生じないよう適宜対策を講じました。

障害枝等剪定

- ・来園者や管理車両の通行等の障害となる枝や、枝折れによって落下するなど、事故につながるおそれのある枝は切除し、来園者の安全確保に努めました。
- ・枯枝の有無を日常的に点検し、早期発見と除去に努め、落枝による事故等を未然に防ぎました。

病虫害防除

- ・農薬使用にあたっては、農薬取締法等の関係法令やメーカーの使用安全基準を遵守するとともに、害虫の早期発見に努め、使用を最小限にとどめるように努めました。
- ・農薬は使用時持参し、使用後持帰り保管することを徹底し、大阪城公園内に保管することはありませんでした。
- ・散布に際しては、「公園・街路樹等の病害虫・雑草管理マニュアル（環境省水・大気環境局令和2年5月改訂）等を遵守するとともに、散布にかかる事前・事後の周知方法及び期間について事前に大阪市建設局公園事務所の承諾を得ました。
- ・害虫発生時は、農薬を使用しない方法（剪定防除、捕殺、巣網剪除等）により防除を行いました。農薬使用時は、事前事後の告知等により来園者に周知の上、安全衛生対策を実施しました。

- ・病気発生の早期発見に努め、原因に応じた農薬を使用して早期に改善しました。なお、松枯病、PPV 等の発生時には被害の拡大を防止する為の処置を迅速に行うこととしておりました。現時点において上記緊急性を要する事項は、確認されていません。
- ・平成 28 年度に当公園に発生したカシノナガキクイムシは、令和 4 年度も発生しませんでした。引き続き調査を行います。
- ・平成 30 年 1 月に特定外来生物に指定されたクビアカツヤカミキリについて、大阪府立環境農林水産総合研究所・生物多様性センターの指導を受け、中学生と協業で公園内のバラ科樹木の点検を実施しましたが、令和 4 年度もクビアカツヤカミキリの本体及びフラスは発見されませんでした。令和 5 年度も引き続き点検を実施していきます。

灌水

- ・花壇、地被植物、芝生、花木、植栽樹等が枯損しないよう灌水を行いました。夏季の水分不足は防ぐことが出来たと考えます。また、特別園は従前より灌水回数を増やし、点検を行う事で水不足を防ぎました。

施肥

- ・専門技術者を講師に指導を仰ぎ、方法を教示頂く事で、施肥を行う際の注意点、樹木特性や肥料の目的（寒肥、追肥等）を考慮し、効果的な時期、方法で施肥を行いました。

その他

- ・不要になった支柱及び添木撤去しました。令和 5 年度は一部残りを確認し撤去して行きます。
- ・支柱等の結束に使用する針金等は、端部処理及び保護を適切に行いました。

ウメ、モモの管理

- ・花後、早咲きから遅咲きの品種に合わせて翌年の開花に影響を与えないよう速やかに剪定を行いました。また樹形維持のために枝等の更新を行いました。令和 4 年度の開花状況は前年度同様充実しており、新型コロナウイルス感染症も収束して来園者も多く来て頂きました。ウメ、モモと共に写真を撮られる来園者も多く見られ、充実した開花状況となりました。
- ・開花前に整枝剪定を行い、樹形を整えました。
- ・昨年同様に梅林、桃園の管理については、とくに留意しました。管理マニュアルをリニューアルし、現場での剪定方法の指導強化を行いました。
- ・PPV の感染予防として大阪城公園梅林、桃園専用の剪定鋏、ノコギリを使用し、前後にはアルコール消毒を行いました。また、その道具を誰が何時使用したか履歴確認が出来るよう台帳管理を行いました。
- ・園路沿いは剪定回数を 3 回 / 年を守り、灌水の方法、回数にも留意し、適切な灌水を行いました。

マツの管理

- ・今年度も樹木全体や枝ごとの樹形及び樹勢を考慮して、適切な時期に剪定を行いました。本丸地区、大手前広場等公園の入り口等来園者が多く目を引く場所は全て年内(12 月中)に

作業を終えました。

- ・今年度も引き続き著名な造園家に指導を頂き、思い切った枝抜き、将来を見据えた切除位置の改良を行うと共に若い職方の指導、レベルアップをすることが出来ました。

芝生管理

- ・刈り残しやムラが無いよう均一に刈り込み、除草は部分的に手抜き除草とし丁寧に抜き取りました。
- ・育成の為、エアレーション、目土散布、灌水、施肥等の作業を適切に行いました。
- ・西の丸庭園及び大阪城野球場の芝生管理は、年間を通して常に良好な状態を保つため、芝生の生育状況を把握し、芝刈り、病虫害防除、灌水、施肥、目土等を必要に応じて行いました。また芝刈りは、樹木、施設などに損傷を与えないよう注意し、刈り残しやムラの無いよう均一に刈り込みました。縁切りは、園路に「ほふく茎」が進入しないよう切り込みました。
- ・西ノ丸庭園に繁茂するシロツメクサについては、モニタリング会議でご指摘を頂き、刈込等の対応を致しました。引き続き適宜除草に尽力し増殖をしないよう管理致します。

地被管理

- ・植樹帯等にある地被については、ごみ、雑草、落ち葉等の堆積に留意し、適正に管理しました。また、令和4年度に補植はありませんでした。

花壇管理

- ・園内の路地花壇、プランター等は常に美しく鑑賞できるよう年間計画工程を作成し、植替えを行いました。
- ・適宜、中耕除草、花がら摘み、灌水、施肥等の必要な作業を実施し、草花の良好な状態を維持しました。
- ・昨年度に続き、森ノ宮中央花壇は灌水、除草作業を「たね花の市民ボランティア」で行いました。市民に管理してもらえる花壇を増やしていきます。

野球場・太陽の広場等の整備

- ・野球場や太陽の広場等のメンテナンス作業を行う場合は、事前に利用状況等を確認し、年間のメンテナンス計画を作成して作業を行いました。作業の実施にあたっては、オーバスシステムに作業日時を登録し、施設利用者に周知しました。
- ・運動施設の機能性や安全性、快適性に配慮し、常に良好な状態を維持するよう努めました。
- ・必要に応じて、土入れ、不陸整正、集水溝清掃などを行いました。

掘及び流れ等（自然形態の水景施設）の水面清掃

- ・掘の水面の環境保全、美観や景観保持のため、全域の藻や浮草等の状況を点検し、ボート等の機材を活用して、除去作業は年1回（冬季）実施しました。また、藻や浮草の繁茂の状況に応じて、適宜、全域あるいはエリア別に同様の作業を行いました。特に6月に藻が発生し始めた時点で駆除することで大量発生を防ぐことができました。
- ・掘に面して陸地等から除去が可能な藻や浮草、浮遊ゴミについては日常的に除去作業を行

いました。

- ・流れ等は、コロナ禍で水の流入を止めていた為、藻や浮草、浮遊ゴミの除去等清掃はありませんでした。
- ・日本庭園の池は落ち葉、ヘドロの清掃を実施し、昨年度の様に池の色が変色する事はありませんでした。また、定期的に年6回落ち葉の回収を行いました。

空濠清掃

- ・空濠の環境保全、美観や景観保持のため、底面を含め全面、冬季に石垣に付着するつる草、雑草や雑木、ゴミ等の除去を行いました。また、雑草等の繁茂状況やごみの状況に応じて、適宜、全面あるいはエリア別に同様の作業を行いました。

石垣清掃

- ・石垣の環境保全、美観や景観保持のため、石垣の間から発生する雑木や雑草、石垣に付着するつる草、ゴミ等の除去作業を行いました。全体を冬季に実施しました。
- ・石垣清掃実施時には、併せて空濠、濠の水面清掃を実施しました。
- ・石垣等の清掃にあたっては、2本のロープで作業員を確保し墜落災害の防止に努めました。

公園の魅力向上

- ・森ノ宮エリアの店舗周辺と共に芝生広場やボタニカルショーケース、せせらぎ植栽帯の維持管理を積極的に行いました。今後も公園の玄関として、また、さわやかな緑あふれる空間として相応しい管理を実施していきます。
- ・JO - TERRACE OSAKA 及び MIRAIZA OSAKA-JO、COOL JAPAN PARK OSAKAなどの商業施設についても来園者に不快感を与えないように尽力し、周辺の植栽管理を実施しました。

課題や今後の取り組みについて

- ・台風前、サクラの開花前を中心に枯損木、枯れ枝を集中的に切除、撤去する事で強風時等でも大きな枝が園路等に落下することなく幸いにも来園者が怪我をする事は有りませんでした。
しかし、毎年新たに枯損木、枯れ枝は発生するため、十分な調査に心掛け安全な公園を提供したいと考えます。
- ・5年間評価の指摘にもあった特別園の枯れ老木化による樹勢の衰退を抑制するためにウメ、モモについては管理マニュアルをリニューアルし、手順に沿った管理を行うことで樹勢の維持を図り、有識者に管理の方法(剪定や施肥のやり方)を享受頂いた事で来園者に楽しんで頂ける空間を作ることが出来ました。
- ・サクラについては引き続き樹勢の弱っている城南エリアと西の丸庭園内で順番に施肥及び枯枝の撤去を行いました。
- ・今年度も市民ボランティアの参画に尽力し、花壇の灌水や除草、花がらピンチ等の手入れを行っていただきました。市民参加による梅林、桃園、他園地内の開花情報をパークセンターに頂き、ホームページで発信する事で花植栽ボランティアの輪が拡がりました。
- ・今後はさらに枯枝の除去などに努め、来園者が安全に楽しめるよう今後も維持管理していく

きます。

16. 観光拠点化の推進にかかる事業報告書

令和4年度は、新型コロナウイルスの感染拡大も年度後半から落ち着いたこともあり、イベント等も増え、プロモーション活動も少しずつ実施したことで、来園者が少しずつ増えてきました。また、活気ある公園づくりを行うために周辺地域との連携や地域のボランティア活動との連携も徐々に増えました。

【1】プロモーションについて

令和4年度は、前年度から継続する「大阪城天守閣復興90周年」事業を一つの柱として11月まで実施しました。天守閣事業だけでなく広く公園全般の事業にも連携しました。その一環として、大阪で初の開催となるテレビ大阪主催のお城イベント「大阪お城フェス」(グランフロントで開催：来場者数7,145人)にも特別協力として参加、「大阪城天守閣」と「豊臣大坂城」の魅力を訴求しました。

また、令和5年1月公開の映画「嘘八百 なにわ夢の陣」の撮影にも全面的に協力、大阪城天守閣、展示品、大阪城公園、MIRAIZA大阪城、石垣公開施設など露出し、秀吉、大阪城がテーマの作品を通じて大阪城に訪れるきっかけ作りを行いました。

大阪城、尼崎城、岸和田城の3城で相互送客をめざす「参城めぐり」では、謎解き「三城の秘宝を探せ」や3つの城をバスで観光するエクスカーションの実施。そして、お城EXPO2022(12月に横浜で開催 来場者数15,624人)にも出展し関東、全国へのアピールを行いました。

今年度初めての試みとして、2~4月の梅林、桜という公園の花々とその時期に開催されるイベントを併せて「大阪城の春まつり」と題してリリースしました。更に「梅林マップ」では梅林内の全種類の梅を紹介し、大阪城の梅の魅力を多くの市民の方々に周知する事が出来ました。これまで各イベントがバラバラだったものをまとめて、PRリリース、リーフレットそしてWEBを使って展開しました。このことにより、大阪城公園内のイベントを一体的に周知する事が出来ました。

この春まつりと同じ時期に開催された読売テレビの「城まち祭」共、大阪城公園駅前広場を会場とし連携することが出来、大きなプロモーション効果を生みました。

【2】ホームページ関連について

大阪城公園HPで、今年度の大きな動きとしては「春まつり」の運動になります。リーフレットで追いきれない情報をまとめてWEB展開を行いました。また春の梅林、桜情報では、ボランティア団体「大阪梅林クラブ」の協力のもと、SNSなどを活用して開花情報など速報性をもって紹介しました。

園内を大規模に展開した「大阪城夢祭」やスポーツイベントなどの規制情報の告知、バス駐車場の利用変更などコロナシフトからの変更の告知で活躍しました。

【3】ボランティア活動等との連携について

・園内清掃について

週末を中心に公園の清掃を実施していただけるボランティア組織の方々と連携を図り、桜の花びらや落ち葉などの多い紅葉シーズンについては、ごみ袋を提供し花びら、落ち葉拾いにご協力いただいております。また、毎日本丸前広場にて活動しているラジオ体操関連の組織の方々とも連携の上、美観活動とその後の維持管理についてもご協力いただいております。

このように連携をさせていただくことで、ご家族、グループ等での来園者の方々に心地のいい空間を提供できるよう維持しております。

・堀の清掃について

堀についても、NPO 法人によるダイバーの協力の上で、年 1 回(令和 4 年度は 10 月)に清掃活動を実施していただきました。

・植栽関連について

2 カ月に一度自然環境復元協会と協力し、「大阪レンジャーズ」で植栽地のボランティア活動(ひこばえの切除、樹木に絡んだヘデラの切除、簡易な低木の剪定等)を行いました。昨年度コロナ禍で年間延べ約 30 名であった参加人数が 90 名に増加しました。

中央区「たね花」の卒業生を中心とした市民による花壇の灌水、人力除草を週 2 回行いました。昨年同様年間延べ約 120 人に参加して頂きました。

梅林クラブによる、梅林・桃園等の開花情報の提供を PMO に対して頂き、梅林現地及びホームページへの掲載を行いました。またご提供頂いた資料を基に観梅用のチラシを作成し、来園者に配布しました。昨年同様年間延べ約 300 名に語参加頂きました。

【4】周辺地域等との連携について

昨年度から立ち上げた、森ノ宮周辺の地域の施設や住民の方たちとの「もりのみやって」は、毎月集まり、お互いの無理のない範囲で参加者同士の小さなイベントでの連携や既存イベントでの更なる結びつきなどを生み出しており、今後に向けて様々な動きが発生する機運醸成となりました。その他の連携として、鶴見緑地公園、難波宮跡公園、長居公園、天王寺公園と管理運営情報や園内イベント情報を共有し、管理水準の認識共有と公園ごとの特徴を活かした魅力向上を図るための会議体を組織しました。令和 5 年度以降には健康増進と魅力発見を目的とした各公園を繋ぐウォークラリー等、5 公園が連携したイベントの実現を目指します。

【5】櫓公開について

櫓公開は、大阪観光ボランティアガイドに定点案内をお願いして公開しています。令和 4 年度は、春、夏、秋の季節毎に土曜日、日曜日、祝日に絞って公開しました。櫓の公開については、テレビ取材や配信生中継などにも積極的に協力しメディアを通じても櫓の魅力を伝えました。また、秋には西の丸庭園で実施された音楽イベントとのコラボも実現しました。

櫓公開データ

2022 年度 期間 2022 年 4 月～2023 年 3 月まで 公開日数 59 日

入場者数 15,831 人(前年度比 218%)

参考

2021 年度 7,254 人

2020 年度 4,964 人 新型コロナ

2019 年度 84,227 人

2018 年度 105,435 人 大阪北部地震 西日本豪雨 台風 21 号

2017 年度 128,891 人

2016 年度 103,367 人

【6】イベントの実施

大阪城公園の魅力向上のための賑わいづくり事業として各種イベント計画しておりました。年度始まりは実施できないものもありましたが、令和 4 年度初開催となった大阪城プロレス以降、多くのイベントが実施できました。今年度の新たなイベントのうち、大阪城プロレスは市民が気楽に会場に入れるイベントとして内外からの評判もよく、次年度も開催を予定しています。また、東大番衆小屋跡賑わいイベントも、休憩できる長椅子などを設置した結果、こちらも来園者からの評判がよかつたので、次年度でも時期を選定の上、開催を予定しています。

イベント名	実施期間	集客及び 件数	実施場所	備考
・謎解きゲーム (第 9 弾:徳川家の威信を見せよ)	11 月 18 日～3 月 31 日	1,237 人	西の丸庭園 ほか	
・御座船	4 月 1 日～3 月 31 日	90,372 人	内堀	貸切除外
・櫓特別公開 2022-2023	4 月 1 日～5 月 8 日 7 月 16 日～8 月 28 日 9 月 28 日～11 月 27 日 3 月 18 日～3 月 31 日	15,808 人	多聞櫓・ 千貫櫓	西の丸 振替分
・大阪城プロレス	4 月 9 日・10 日	7,000 人	太陽の広場	

・風鈴クラフト祭り(春)	4月 28 日～5月 8 日		豊国神社前	
・天下統一お茶飲み比べ	5月 4 日		本丸広場	
・天守閣×赤ちゃん本舗 大阪城でハイハイレース	5月 15 日	180 人	西の丸庭園	
・クラフト餃子フェス OSAKA2022	5月 3 日～8 日	195,000 人	太陽の広場	
・大阪城イルミナージュ	11月 22 日～2月 26 日	46,482 人	西の丸庭園	
・東大番衆小屋跡賑わいイベント	10月 15 日～10月 22 日		豊国神社前	
・大阪城 極上カレーst	11月 3 日・5 日・6 日・ 11日～13日	10,477 人	大阪城 公園駅前	
・大阪城 極上ラーメン st	11月 18 日～20 日・ 25 日～27 日	16,486 人	大阪城 公園駅前	
・観桜ナイター2023	3月 24 日～31 日	44,408 人	西の丸庭園	
・大阪城森のバーベキュー	3月 24 日～31 日		記念樹の森	

【ケータリングカー・露店営業】

・春のグルメ村	4月 1 日～30 日	森ノ宮口
・桜のグルメ村	4月 1 日～10 日	城南エリア
・新緑のグルメ村	5月 1 日～6月 30 日	森ノ宮口
・納涼グルメ村	7月 2 日～8月 31 日	森ノ宮口
・秋のグルメ村	9月 3 日～10月 30 日	森ノ宮口
・東大番衆小屋跡屋台	10月 15 日～22 日	豊国神社北側
・実りのグルメ村	11月 1 日～12月 25 日	森ノ宮口
・寒梅グルメ村	1月 9 日～2月 28 日	森ノ宮口
・春のグルメ村	3月 4 日～3月 31 日	森ノ宮口
・桜のグルメ村	3月 28 日～3月 31 日	城南エリア